

就職応援BOOK 2020



滋賀県立大学

目 次-Index-

- 就職活動とは？ ---p.1
- **Chapter.1-就職活動**
- STEP.1-自己分析
 - 自己分析って何？ ---p.3
 - 自分を知る～過去を振り返る～ ---p.3
 - 自分を知る～強み・弱み～ ---p.5
 - 自分を知る～将来の自分～ ---p.6
 - 自己分析を自己PRに活かす ---p.6
 - アピールの仕方・整理 ---p.7
- STEP.2-業界・職種・企業研究
 - 業界・職種・企業研究とは？ ---p.8
 - 業界・職種・企業研究の進め方 ---p.8
 - 業界について ---p.9
 - 職種について ---p.10
 - 企業研究 ---p.11
 - 情報収集 ---p.12
- STEP.3-エントリーシート・履歴書
 - エントリーとは？ ---p.15
 - エントリーシートとは？ ---p.16
 - エントリーシートの書き方
～自己PR～ ---p.17
 - エントリーシートの書き方
～志望動機～ ---p.18
 - エントリーシート設問集 ---p.19
 - 履歴書・自己紹介書 ---p.20
- STEP.4-会社説明会
 - 合同企業説明会 ---p.23
 - 個別企業説明会 ---p.24
- STEP.5-採用試験～筆記・面接試験
 - 採用試験・選考について ---p.25
 - 筆記試験 ---p.26
 - 面接試験 ---p.27
 - 面接試験の形式 ---p.28
 - 面接試験日の流れ ---p.30
 - 面接での質問 ---p.31
- STEP.6-内定
 - 内定とは ---p.32
 - 入社誓約書・入社承諾書 ---p.32
 - 内定辞退 ---p.33
 - 進路が決まったら ---p.34
- **Chapter.2-滋賀県立大学の就職支援**
 - 学生支援センターの就職支援 ---p.36
 - 進路希望・求職情報登録 ---p.37
 - 証明書の発行 ---p.38
 - 内定報告書・進路決定届の提出 ---p.38
 - インターンシップ ---p.39
 - 学生支援室の活用 ---p.43
 - USPOの活用 ---p.46
 - 求人票 ---p.47
- **Chapter.3-さまざまな就職活動**
 - 大学院生 ---p.51
 - 女子学生 ---p.52
 - 留学生 ---p.52
 - 障がいをもつ学生 ---p.53
 - Uターン就職 ---p.53
 - 公務員を目指す ---p.54
 - 教員を目指す ---p.55
- **資料編**
 - 送付状・手紙の書き方 ---p.56
 - メールの書き方 ---p.59
 - 電話のかけ方 ---p.59
 - 就職ナビサイト ---p.60
 - 新卒応援ハローワーク ---p.60
 - 卒業・修了生就職先一覧 ---p.61

○就職活動とは？

→ 自分を見つめ直し、将来への道筋をたてること。

■就職活動を始める前に

社会に出ると多くの時間を「働く」ことに費やすようになります。この「働く」時間を有意義なものにすることが、自分の人生を豊かにすると言っても過言ではありません。この機会にじっくりと自分の過去を振り返り、将来設計を考えましょう。

■就職活動を成功させるポイント

(1) 前向きに！

就職活動は「やりたい仕事」、「なりたい自分」に近づくためのステップです。「できることからやってみよう」と、前向きに考えましょう。

(2) まずは行動！

考えることは大切ですが、慎重になりすぎて貴重な時間を無駄にしないように、まずは自主的に行動してみましょう。一步一步、前に進むことで、着実に成長していくはずですよ。

(3) 客観的になる！

一人で考え込んだり悩んだりせず、周囲に相談してみましょう。また、自分自身を見つめるだけでなく、「社会で求められる力」を考えることも必要ですよ。

■就職・採用活動スケジュール



日本経済団体連合会は就活ルールを廃止することを決定しましたが、政府主導のもと、現行と同じく企業の採用広報活動解禁は3月1日、試験等の選考開始は6月1日以降と決定されました。ただ、現在のスケジュール通りではない採用活動を行う企業も多いです。気づいたら希望する企業の選考が終わっていた…ということがないよう、しっかり準備しておきましょう。



STEP.1 - 自己分析

自己分析って何?-----p.3

自分を知る～将来の自分～-----p.6

自分を知る～過去を振り返る～-----p.3

自己分析を自己PRに活かす-----p.6

自分を知る～強み・弱み～-----p.5

アピールの仕方・整理-----p.7

■自己分析って何?

自己分析とは、「あなた自身を知る」ことです。就職活動を行ううえで、自己分析は、最大とも言えるほど重要なポイントです。自分を客観視し、自分自身を知り、「やりたいこと」（興味・関心）や「できること」（能力・強み）、「大切だと思うこと」（価値観）を明確にしていきます。これら（興味・関心、能力・強み、価値観）は就職活動を進める上での選択基準になります。このようにして自己分析した自分自身を採用試験においてアピールすることが必要です。

■自己分析の進め方

自己分析が大切だといっても、何からすればいいのか悩んでいる人がほとんどだと思います。自己分析の進め方について少し触れておきます。

1

・自分を知る ～過去を振り返る～

まずは、自分の過去、自分の経験を振り返ってみましょう。あなたが今まで何に興味を持ち、どんなことに力を入れてきたか、困難を乗り越えたときにどんなことを考え、どのように行動したか、などと自分を探ってみることが大切です。特に、力を入れてきたことや困難を乗り越えた経験は、面接やエントリーシートでもよく聞かれる内容です。しっかり整理して、自分の言葉で説明できるようにしておきましょう。

➤ 全てを振り返らなくてもよい

人生を振り返るなんて気が遠くなる、と思った人がいるかもしれません。ですが、今までの全てを一度に思い出す必要はありません。自分の心に強く印象に残っていること、何かが変わるきっかけになったことなど、大きなことから思い出していきます。一気に思い出さなくても、ふとした瞬間に思い出すこともあります。じっくりと自分を見つめ直しましょう。

➤ 思い出したことはつきつめる

振り返る過去は「量」ではありません。どのように振り返ることができたかという「質」です。単なる事実を思い出ただけでは過去の振り返りにはなりません。ある事態について自分が何を考え、どのように行動し、どんな結果が生まれ、どんな風に感じたか、成長したかという「内面」を深く思い出すことが大切です。

■振り返り成功のポイントとはとにかく書くこと！

思い出した過去、エピソードは必ず書き留める癖をつけましょう。まずは箇条書きで書き出し、それを掘り下げていきます。

あなたが思い出したエピソードは、あなたの興味・関心、能力・強み、価値観を見つけるための重要なデータです。あなたはこのデータをもとに自己分析を進め、採用試験に臨むことになります。

また、自己分析は1度では終わりません。何度も思い返し、追加したり修正したりする必要があります。簡単なメモではなく、ノートなどに残しておくことがベストです。

◆例

Aさん



クラブの経験

- ・部長をしていた。
- ・大変だったが、みんなと協力してこられたおかげでよい成績を残せた。
- ・よい経験だったと思う。

Bさん



サークルの経験

- ・サークルで副代表をしていた。
- ・大きなイベントを控えているにもかかわらず、みんなバイトや他の理由で集まらなかった。
- ・しかし、代表も渉外に忙しく、内部までなかなか手が回らなかった。
- ・そこで、少しでも意見を交換できるように自ら「意見ノート」を作成し、学年ごとにまとめた。
- ・お互いの意見を出し合い、まとめたものを反映した結果、イベントもとても満足のいくものになった。
- ・幹部としてみんなのスケジュール管理をすることの大切さを学び、協力することで強い達成感を得た。
- ・今後もこの達成感を忘れず、協力することであらゆる壁を乗り越えたい。

2つの例での振り返りのレベルを見てみましょう。Aさんの振り返りは単なる事実の回想に過ぎません。一方、Bさんの振り返りは起こった事象、何をしたか、どう考えて行動したのか、その結果からどんなことを学んだかが書かれています。これだけ思い出すことができれば、自分の強みや将来のことも見えてくるでしょう。

Bさんの振り返りを見て、「サークルなどに入っていない」「こんなにすごいことを経験していない」と思った人もいると思います。確かにクラブなどの代表をしていた人は自己PRを組み立てやすいかもしれませんが、ですが、大切なのは「質」です。サークルの代表をしていなくても、自分らしさを発揮している経験は誰にでもあるはずですよ。

「小さな経験も経験の一つ」です。アルバイトでの失敗や趣味、家庭での出来事、友人関係、全て経験です。小さな経験でも、それに関連する具体的なエピソードを書き出していきましょう。企業が聞きたいのは、偉大な功績ではありません。あなたがどんな人物かということです。「あなたらしさ」を、自信を持って企業に伝えてください。

2

・自分を知る ～強み・弱み～

続いて、自分の強み・弱みを知りましょう。過去を振り返ると、自分の強みや弱みが見えてきます。強みは面接やエントリーシートのアピールポイントに、弱みは改善するように動き始めましょう。また、自分だけで知ることのできる強み・弱みは一部に過ぎません。周囲の人（友人・親・先生など）に聞いてみることで、自分でも気づけなかった新たな自分に気づけるでしょう。

▶ 強み・弱みは表裏一体

選考試験ではあなたのことを深く聞かれます。自己PRと言いながら、弱み（短所）についても質問されることもあります。弱みは、言い換えれば強みにもなるのです。

例えば、

すぐあきらめる ⇔ 臨機応変

すぐに行動できない ⇔ 慎重に先のことを考えられる

といった具合です。弱みについて聞かれたときは、自分の強みの裏側となる部分を伝えるようにしておくとよいでしょう。

また、「その短所をどのように克服してきたか」という視点で見ると、長所につながることもあります。

▶ 自分だけで考えない

もうひとつのポイントは、自分だけで考えないということです。自分の知っている自分というのは、実は一部分に過ぎません。周りの人から見えている自分というのは、意外に予想とは違うものです。自己分析は「自分“が”分析すること」ではなく、「自分“を”分析すること」です。

周りの人に自分がどんな人間かを聞いてみて下さい。できれば、理由やエピソードも聞き出せるとよいでしょう。そこでの自分自身は、あなただけでは気づけなかった自分自身です。客観的に自分を見つめるためにも、他人の意見に耳を傾けるのは有効な手段です。また、就職活動は1人で全て行うのではなく、周囲の人の意見を聞くことも大切です。

最後は、自分の将来について考えましょう。過去を振り返り、自分の強みや弱みを知ったことで少しずつ「自分がどんな人間か」「何に喜びを感じるか」といったことが分かってきたと思います。これらを自分の将来につなげ、「将来なりたい自分」を考えましょう。自分がどんな人間かを知ったことで、将来、「どんな仕事をしていきたいか」「仕事を通してどんな人間になりたいか」「どんな生活を送りたいか」等が明確になってくるでしょう。それらは就職に対する自分の軸・基準となるものです。

➤ 具体的に考える

将来働いている自分を具体的に考えてみましょう。

どんな仕事をして = 例：業界・職種・専門性・社会への貢献の仕方・収入

どんな生活を送って = 例：早めに家庭を持つ・趣味の時間をつくる

どんな自分になるか = 仕事を通してどのように成長するか
何が今の自分に足りないか

この点をはっきりしておくことで、業界・職種研究もスムーズに進むでしょう。

■自己分析を自己PRに活かす

自己分析によって自分自身を客観的に見ることができたでしょうか。自分の過去を知り、将来のことを考えることができたでしょうか。

ここからは、自己分析をさらにまとめ、自己PRに活かすターンに入ります。自己分析を採用試験に活かしていくこととなります。誰が聞いてもあなたがどんな人間かわかるように自己分析をまとめ、具体的でわかりやすく話すことができるようになります。

➤ 自己PRとは？

そもそも、自己PRとは何でしょう。就職活動においては、何のためにしないといけないのでしょうか。それはズバリ「あなた自身を企業に売り込む」ためです。「売り込む」と言っても「押し売り」ではありません。ここで言う「売り込む」とは、企業にあなたを知ってもらい、ぜひ採用したいと思わせることです。

自分の性格や経験を単に羅列しても、企業が魅力を感じる自己PRにはなりません。過去のエピソードを根拠として、あなた自身のすばらしさや強みを伝えてください。あなたが今までどんなことを経験し、どんなことを学んで、どんな強みを得て、それをどうやって企業で活かすのかをできるだけ具体的に話す必要があります。

➤ 1番の強みを見つける

まずは自己分析の結果を整理します。一見まとまりのないエピソードでも、共通している価値観・性格・行動パターンなどが見つかると思います。いくつか見つかったら、その中からどれが最も強みになるかを考えましょう。また、企業の求める人材像を調べ、自分の強みとかけ離れていないか確認することも必要です。

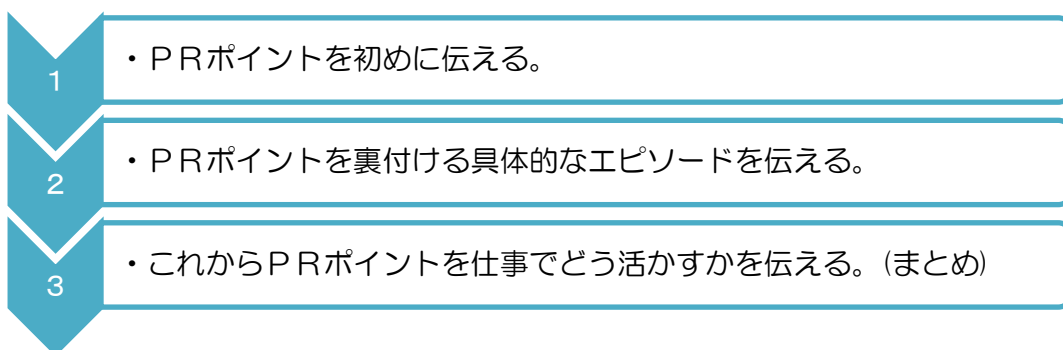
▶ 表現の仕方が重要！

自己分析した強みを表現する方法が重要です。ダラダラと長い話では、何を話しているかわからなくなってしまいます。逆に、あまりまとめすぎてしまうと、抽象的でつかみどころがなく、あなたの良さは伝わりません。また、流れが整理されていなかったり、単なる自慢話になっていたりすることがないように気をつけましょう。

就職活動においては、結論を示し、具体的なエピソードをもとに展開し、自分がその企業で活躍できる人物だとわかりやすく説明することが求められています。難しいと感じる人もいるかもしれませんが、次に基本となるテンプレートを紹介しますので、初めはテンプレートに沿ってまとめてみてください。

■アピールの仕方・整理

自己PRの形として最もポピュラーな、伝わりやすい型を紹介します。



このように書くと非常に簡単ですが、実際には2の具体的なエピソードの内容が薄い、もしくはエピソードとPRがリンクしていない人も多くみられます。これらの点は自分では気づきにくいところなので、誰かに見てもらうことをオススメします。

■自己分析に困ったら

自己分析を進める中で行き詰まってしまったら、誰かに相談しましょう。学生支援センター内にある学生支援室（キャリアデザイン室）では、相談員があなたの話を真剣に聞きます。相談をする中でアドバイスをもらえたり、解決の糸口が見つかったりするでしょう。

その他、企業研究のこと、エントリーシートの書き方、近況報告、ちょっと不安なこと、疑問に思っていること・・・どんなことでも構いません。就職活動の早期から、学生支援室をどんどん活用するようにしましょう。

STEP.2-業界・職種・企業研究

業界・職種・企業研究とは?-----p.8

職種について-----p.10

業界・職種・企業研究の進め方---p.8

企業研究-----p.11

業界について-----p.9

情報収集-----p.12

■業界・職種・企業研究とは?

自己分析と同じくらい大切なのが、業界・職種・企業研究です。社会にはどのような仕事、会社があるのかを知り、業界や職種、企業研究を理解し、視野を広げていきましょう。この研究は、志望動機、「どうしてその企業のその職種に応募したか」を考える際にも重要なポイントになります。また、実際にその企業に入ってからギャップを軽減するためにも、しっかりとやっておく必要があります。

■業界・職種・企業研究の進め方

業界・職種・企業研究の進め方を簡単にまとめてみましょう。

業界

- どのような業界（事業や業務の種類）があるのかを把握し、その中で興味・関心のあるものについて調べましょう。
- その業界の現状や将来性を知ること、さらに業界を絞り込みます。

職種

- 業界研究と同時に、職種についても調べましょう。世の中にはどんな職種があるのでしょうか。また、同じ職種でも業界によって働き方が様々なので、その点も調べましょう。
- 自分がどんな仕事をしたいか、どんな形で社会に貢献したいか、また、将来どうなっていきたいかを具体的に想像することで、さらに職種を絞り込みます。

企業

- 業界・職種をある程度固めたところで、それぞれの企業についても調べましょう。同じ業界の同じような仕事をしている企業でも、その働き方や理念は様々です。
- 一つの企業に集中するのではなく、同業種の他の企業と比較し、自分にとっての魅力となるポイントを見つけることが大切です。

■業界について

業界の一覧を記載しますので、参考にしてください。

モノをつくる＝ メーカー	・建設・住宅 ・食品・飲料 ・電機・電子・機械	農林・水産・鉱業 アパレル 化学・医薬品・化粧品	自動車 鉄鋼
モノを売る＝ 商社・小売業	・商社（総合商社・専門商社） ・小売業（百貨店・スーパー・コンビニ・専門店）		
形のないモノを売る＝ サービス業	・運輸（陸運・海運・倉庫） セキュリティ コンサルティング ・旅行・ホテル 人材サービス エネルギー（電力・ガス） ・医療・福祉・介護 設計（建築・機械） 理容・美容		
お金に関わる＝金融	・銀行（メガバンク・地方銀行） ・保険（生命保険・損害保険） 証券 カード・リース		
情報に関わる＝ ソフトウェア・通信・情報処理	・マスコミ（新聞・放送・出版） ・情報処理・ソフトウェア 通信・ネットワーク（電話）		

この表に載っている業界が全てではありません。この中ではくくりきれない業界や、さらに細かい業界分類もあります。興味をもつ業界があれば、詳しく調べてみましょう。

▶ あまり絞りすぎない

業界を絞るにしても、絞りすぎには注意しましょう。早期に絞りすぎてしまうと、その業界の企業に内定がもらえなかった場合、また振り出しに戻ることになります。それとは逆に、業界を広げすぎてしまうのもおすすめしません。自分がしっかりと研究できる範囲、4～5程度の業界で考えるのが一番効率的かと思います。

▶ 業界の動向を調べる

業界の今までの発展歴や、これからの展望も調べましょう。業界の過去・現在・未来を知ること、さらに深みを増した志望動機を組み立てることができます。

過去	現在	未来
・どんな歴史があるのか ・最近（5年から10年） の市場規模の推移	・市場の動向 ・どれだけの企業が存在し ているか ・新規参入の可能性・頻度	・次の5～10年の動向の 予測 ・企業全体で抱える課題や 問題点

▶ 大学主催の「業界研究会」に参加する

来年（2020年）の1月14日（火）～16日（木）に、学内で「業界研究会」を開催します。業界を代表する企業や優良企業などが参加するので、必ず参加しましょう。

■職種について

簡単に、職種の一覧を掲載しておきます。

営業・販売系	・個人営業 法人営業 MR（医薬品販売） ・販売 パイヤー
事務系	・財務・経理 総務 人事 企画 広報 ・営業事務 一般事務 マーケティング
技術系	・設計・施工管理 開発 品質・生産管理 ・システムエンジニア（SE） プログラマー
クリエイティブ系	・デザイナー 記者 編集 ・コピーライター 番組製作
専門系	・教員 建築士 ・客室乗務員

この表に掲載されている職種はあくまで一部です。その他にもたくさんの職種があるので、調べてみましょう。

➤ どんな仕事がしたいかを考える

どんな仕事をしたいかを考えるには、これまでの自己分析を活かしましょう。自分の興味・関心をもとに、どんな仕事をしたいか考えてみましょう。また、自分自身が3年後、5年後、10年後、どんな仕事をしていて、どんなポジションについていたいか・・・という将来像について、できるだけ具体的に目標を持ちましょう。

また、自分の強みをどんな形で活かせるかも考えてみましょう。自分の強みを発揮でき、かつ、なりたい自分になれる職種を見つけることが大切です。

➤ 同じ職種でも、業界によって仕事内容はさまざま

職種が同じでも、業界や企業によって仕事内容は様々です。例えば、同じ営業でも個人宅に飛び込んでいく営業と、お得意先の企業とじっくり話を詰めていく営業では全く質が違います。また、顧客層によっても大きく変わります。例えば、お年寄りの方を相手にする営業（介護用品販売など）と大工さん相手の営業（建材の販売など）とでは、同じ営業でも求められる営業の質は大きく違います。

このように、その業界・企業の扱う商品や、相手となる顧客なども見極めたうえで研究を進めることで、よりリアルな自分の将来を描けるでしょう。

■企業研究

「働く」という視点を持って研究する

企業研究において注意すべき点はイメージ先行になってしまわないことです。有名だから、その企業の商品が好きだから・・・といった理由は、企業を調べ始めるきっかけにしかなりません。また、イメージ先行の志望動機はどうしても浅くなりがちで、人事の方には見抜かれてしまいます。実際自分がそこで「働いて」いる姿を「企業のイメージを除いて」「客観的に」見極めることが大切です。そういった企業研究を続けることで、たとえ世間では有名でなくても、優良で、かつ、自分にとって働きがいのある企業を見つけることができるはずですよ。

自分のやりたいことをはっきりさせておく

同じ業界の同じ業種の企業でも、志向が違う場合が多々あります。自分自身にとって働き続けるうえで何が一番大切かという「軸」を持って企業を研究するようにしましょう。軸を持てば、企業を絞り込む際の判断もしやすくなります。

幅広く、深く調べる

業界を絞って企業を調べ始めても、どうしても有名企業ばかりを調べて全てを知った気になりがちですが、幅広く、いろんな企業を調べましょう。そして、自分が調べる企業＝将来入社して働き続ける可能性のある企業と捉え、その企業で働いている自分の姿を具体的に想像して調べるようにしましょう。事業内容、従業員数、売上だけでなく、企業理念や求める人物像、財務状況や採用選考・・・等々、あらゆる視点から調べましょう。

企業を比較・検討し、絞り込む

研究をしたうえで、それぞれの企業を比較してみると、必ず違いが出てきます。その違いを知ることで、企業ごとの特徴を知ることができ、その企業の強みや弱みを発見することができます。もし、その特徴が、将来なりたい自分の軸と合致したなら、その企業はあなたの志望する企業といえるでしょう。また、比較検討し、絞り込む際にも色々な視点を持って比較することが大切です。将来の実現、理念、勤務条件、福利厚生、研修制度・・・多方面から企業を見比べ、魅力を感じた企業を「志望企業」として選考に臨みましょう。

➤ 時間がかかるが、あきらめない

自分の知っている企業は、社会全体から見ればごく一部だったということがわかるでしょう。今まで関わりのなかった企業研究には、時間と労力を費やすことになるかもしれませんが、しっかりと企業を見ておくことで、将来、自分が働く際のギャップを減らすことができます。また、採用選考でも志望動機は必ず問われる点なので、選考のためにも、ここでしっかり調べておきましょう。

■情報収集

就職活動では、情報収集が大切です。情報に偏りを出さないためにも、いろいろなところにアンテナを張り、できるだけ多くのソースから情報を集めましょう。ここでは情報収集のツールの一部を紹介します。

▶ 学生支援室（キャリアデザイン室）

学生支援室（キャリアデザイン室）では、みなさんの就職活動を手助けする資料をそろえています。

- 先輩の就職活動報告書 ○先輩のエントリーシート
- 卒業生就職データ
- 就職関連図書（キャリアデザイン、エントリーシート・履歴書、面接、業界・職種 etc.）
※一部を除き、貸し出ししています。
- 大学に届いた求人票（USP_oでも検索・閲覧できます）
- 業界ごとの会社案内 ○企業のCSR報告書 ○日経・日経産業新聞
- 公務員試験関連図書（過去問、各科目問題集、面接・論文対策 etc.）

▶ ホワイト企業マーク(厚生労働省認定)

- 「安全衛生優良企業認定 ホワイトマーク」
- 「健康経営優良法人 大規模 ホワイト500 認定」、「健康経営優良法人 中小規模 認定」
- 「ユースエール認定」（新卒層の積極的な採用と育成に取り組む中小企業を認定する制度）
- 「プラチナくるみん認定」、「くるみん認定」（育休取得や時短勤務など子育て支援を推進する企業を認定する制度）
- 「えるぼし認定」（女性の採用や活躍を積極的に推進する企業を認定する制度） etc.

▶ 新聞

- 全国紙（読売新聞・朝日新聞・毎日新聞・日本経済新聞・産経新聞）
- 地方紙（京都新聞・中日新聞など）
- 業界紙（日経産業新聞・日刊工業新聞・織研新聞・日刊自動車新聞など）

▶ 書籍

- 【業界研究】 ○日経業界地図
- 【企業研究】 ○会社四季報 ○就職四季報（女子版・未上場会社版もあります）
 ○日経会社情報（上場企業の基本的な企業情報が得られます） etc.

▶ ビジネス雑誌

- 週刊ダイヤモンド ○週刊エコノミスト ○週刊東洋経済 ○日経ビジネス etc.

▶ インターネット

マイナビ等就職サイト（p.60も参照）

▶ 個別企業

- 企業ホームページ ○会社案内 ○求人票 ○CSR レポート etc.

▶ テレビ番組

- 「ガイアの夜明け」、「カンブリア宮殿」、「ワールドビジネスサテライト」(テレビ大阪、びわ湖放送など)
- 「ニュースウォッチ9」、「プロフェッショナル 仕事の流儀」(NHK)
- 「ニュース23」(毎日放送) ○「報道ステーション」(朝日放送) etc.

■「足」で稼ぐ情報

本やデータで情報収集するだけでなく、自分で足を運び、さまざまなセミナーに参加すること、また、OB・OG訪問などで現場を知ること大切な情報収集となります。

▶ 学内就職セミナー

学生支援センターの開催する就職支援セミナーは、みなさんがしっかりした就職活動ができるようプログラムされています。また、就職活動支援のプロとして活躍中のさまざまな講師がみなさんのために講演をします。必ず参加しましょう。

▶ OB・OG訪問

OB・OG訪問は、「生きた企業情報」を得られるということと、身近な社会人と接することで自らを磨く良い経験になるという二つのメリットがあります。

あなたの第一志望の企業を訪問することが一番良いのですが、先輩がいなかったり、企業の採用担当も紹介をしていなかったりと、うまくいかない場合は、同業他社に間口を広げて探してみましよう。また、学生支援センターの窓口でOB・OGの連絡先照会もしていますので、活用してください。

OB・OGの探し方

- ① 大学の学生支援センターの情報を利用する。(p.41「卒業生氏名連絡先照会願」を提出する。)
- ② 企業の人事担当者へお願いする。
- ③ 親、兄弟や姉妹、バイト先から人づてに志望業界、企業で働いている社員の方を紹介してもらう。

訪問する際

- ① 訪問前の下準備
訪問先企業について、基本的な情報を調べておく。ホームページは必ず確認する。質問を準備しておく。
- ② 訪問時の注意事項
遅刻は厳禁。メモをとること。
- ③ 訪問後
手紙かハガキでお礼をする。最低でもメール。

質問内容

仕事の内容や会社での一日のスケジュールについてなど、実際の仕事内容について聞きましょう。先輩の就職活動体験を聞くことはOB・OG訪問の本来の目的ではありません。時間が余れば聞く程度に留めておきましょう。

また、卒業生を困らせるような質問や要望は絶対にしてはいけません。

▶ 店舗見学

小売業などを志望する場合、店舗見学も重要です。例えば、あるスーパーで働きたい場合、実際に自分が働きたいと思っているお店に出向き、お店の雰囲気や品揃えなどを調べてみましょう。そうすることで、その企業の小売りとしての方針や、顧客層などが見えてくるでしょう。また、同業他社の店にも出向いてみると、おそらく違った点が見えてくると思います。

こういったことはメーカーでも同様です。同じ商品でも、メーカーによって異なる特徴、狙いがあります。

普段何気なく使っているお店や商品も、消費者目線ではなく、働く側・作る側の視点に立ってみることで全く違って見えるでしょう。このような経験は、インターネットや本だけの情報収集では得られません。自分からどんどん動いて、いろんなところから情報を収集しましょう。

▶ ハローワークを活用する

ハローワークというと「学生の行くところじゃない」と思ってしまうかもしれませんが、決してそうではありません。ハローワークには新卒者向けの「新卒応援ハローワーク」というものもあり、学生を対象としています。(p.60 参照)

ハローワークは無料で求人票を閲覧できるうえ、その地域の求人が充実しています。また、気になる求人票があれば、センター内の職員の方に紹介してもらうこともできます。各都道府県に必ず一つはヤングジョブセンターが設置されているので、特に地元企業での就職を希望する学生は有効に活用しましょう。

■情報収集成功のポイント ～周りの人と情報交換を！～

情報は世の中にさまざまな形で出回っており、その量は膨大です。それを一人で全て調べようとする、それだけで大変な労力です。ですから、いろんな人と情報交換しましょう。

特に、就職活動先で知り合った他大学の学生は自分の知らない情報をたくさん持っているかもしれません。お互いに情報交換をして、情報の質を高めあいましょう。同じ企業を受験している学生はライバルですが、その企業に就職したいという点では同じ目標を持った仲間であり、将来的には同期ともなり得る存在です。そのライバル・仲間達と上手くコミュニケーションを取り、自分のネットワークを広げていくことで就職活動をさらに充実したものにするのは可能です。

また、学生支援室（キャリアデザイン室）の相談員や親などからは、同世代内では聞くことのできない話や情報を聞くことができます。幅広く、いろいろな人とコミュニケーションを図りましょう。

STEP.3-エントリーシート・履歴書

エントリーとは?-----	p.15	エントリーシートの書き方～志望動機～	
エントリーシートとは?-----	p.16		---p.18
エントリーシートの書き方～自己PR～		エントリーシート設問集-----	p.19
	---p.17	履歴書・自己紹介書-----	p.20

■エントリーとは？

エントリーシートの前に、エントリーの話をしておきましょう。エントリーとは、みなさんが企業に「興味があります」と表現する、最初のアプローチです。

▶ エントリー方法

エントリー方法は企業によってさまざまです。

①就職ナビサイトからのエントリー

各就職ナビサイトから企業に直接エントリーします。自分の気になる企業を名前からも細かい条件付きでも検索できるうえ、ナビサイトによっては気になった企業に一括エントリーすることも可能です。ただし、大量にエントリーすると、自分でも把握しきれなくなってくるおそれがあります。どの企業にいつエントリーしたかなどを管理しておきましょう。

②企業ホームページ (HP) からエントリー

企業の中にはHPでエントリーを受け付けているところもあります。採用活動を行う企業の多くはリクルート用のページをサイト内に設けているので、情報の更新がないかこまめにチェックしておきましょう。

③合同企業説明会の参加

合同企業説明会でエントリー用のシートやハガキを渡される場合があります。自分の氏名、大学名、住所などを記入し、その場で提出するものが多いです。

④電話などで受け付け

就職ナビサイトや採用HP上に採用の情報がない場合は、企業の採用担当者に直接電話連絡してみましょう。また、大学に送付されてくる求人票だけにエントリー方法が書かれている場合もあります。そういった場合は、求人票に従ってエントリーするようにしましょう。

▶ エントリー時の注意事項

①早めのエントリーを心がける

エントリーの期間は限られています。自己PR、志望動機などの提出を求めてくる企業もあるので、早めに準備しておくようにしましょう。

②ある程度エントリーの幅を広げておく

エントリーする企業の業界などを狭めすぎないようにしましょう。他の業界に興味を持ちだした頃には多くの企業のエントリーが終わっている状況にならないように最初は視野を広く持ちましょう。

③プレエントリー≠エントリー

就職ナビサイト内で可能なプレエントリーは、エントリーとは別物です。プレエントリーとは採用情報や会社案内を早めに知るために、「自分のエントリー候補企業に追加する」行為です。つまり、本エントリーはその後に控えている（ナビサイト内のメールなどで直接本エントリーの案内が届きます）ので、忘れずに入力しましょう。

エントリー後は企業から様々なお知らせや資料が届きます。採用選考に必要な情報になるので、こまめに確認し、説明会や面接に参加できなかったということのないようにしましょう。気になる情報は就活手帳にその都度記入していきましょう。

企業やナビサイトに携帯メールを登録する場合、携帯キャリアや機種により、迷惑メールと判断されてメールを受信できないということのないよう設定の確認を忘れずに！

■エントリーシートとは？

エントリー後、多くの企業では、エントリーシート（ES）による選考が行われます。大手の企業等では、エントリーをした全ての学生と直接面接する時間はとれません。エントリーシートで書類選考を行うことで、実際に面接に招く学生をふるい分けているのです。企業にとっては「会ってみたい学生」を絞り込むための応募書類であり、あなたにとっては次の選考に進むための大切な書類なのです。

➤ エントリーシートと履歴書の違い

エントリーシートの様式や項目は企業によってさまざまです。それは、企業によって見極めたい学生の資質が違っているためです。履歴書とは異なり、企業として知りたい内容を引き出すような質問がエントリーシートには設けられています。

➤ 早めに準備する！

提出日ぎりぎりになってエントリーシートを書き出す人がいますが、それでは見直しの時間が持てません。また、焦ると字も乱雑になりがちです。エントリーシートの提出ラッシュの前に、早めにベースとなる回答を作成しておきましょう。

➤ 提出期限は余裕を持って

エントリーシートを提出期限ぎりぎりに提出することは避けましょう。期限ぎりぎりに提出するのは、企業にとっては「志望動機が低い」と捉えられる可能性があります。また、ぎりぎりに提出する人は多いので、大企業などエントリー者が多数の企業では読んでもらえない可能性があります。日数に余裕を持って提出しましょう。

➤ コピーを取る

面接では、あなたの提出したエントリーシートをもとに面接選考が行われます。エントリーシートに書いた内容と違った応答をしてしまうことは好ましくありません。書面提出にしても Web 提出にしても、後で見直せるようにコピーを取っておきましょう。

➤ 誰かに見てもらう

きちんと読んでもらうためには、文章が正しく書けていること（誤字脱字がなく、正しい表現をしていること）とともに、エントリーシートの設定課題を正しく理解し、表現していることが必要です。自分では完璧だと思っているエントリーシートも、一度他人に見てもらいましょう。学生支援室ではエントリーシートの添削も随時行っています。

■エントリーシートの書き方～自己PR～

エントリーシートはいわば「紙での面接」です。印象に残るエントリーシートを作成するポイントを挙げておきます。

PRはひとつに

- ・アピールしたいポイントは1つにしましょう。いくつも入れてしまうと、どれも内容が浅くなり、結局あなたのことがわかりません。

最初にPRを

- ・内容が良くても、読みにくい文章では伝わりません。アピールしたいポイントを最初に書き、文章を簡潔かつ丁寧に書きましょう。

具体的なエピソード

- ・エピソードはできるだけ具体的にしましょう。具体的に伝えることで、よりあなたのことがどんな人か見えてきます。

なぜそうしたか

- ・大事なのは「何をしたか」ではなく、「なぜそうしたか」。あなたが何を考えて行動を起こしたかで、人間性が見えてきます。

一貫性

- ・アピールポイントとエピソードの内容に矛盾があっては、説得力に欠けてしまいます。客観的な目線で読み直しましょう。

何を学んだか

- ・何かを経験すれば、何かを学ぶはずですが、事象だけでなく、そこから「何を学んだか」を書きましょう。

強みを社会で活かす

- ・あなたがアピールした自分の強みを、これから社会でどのように活かしていくかを簡潔に表現しましょう。

読み返したときに「あなたらしさ」が浮かんでくるとベストです。自分で読み返してもわかりづらい場合、友人や学生支援室（キャリアデザイン室）に相談してみましょう。他の人に読んでもらったうえで、自己分析でつかんだ「あなたらしさ」が伝わればOKです。

■エントリーシートの書き方 ～志望動機～

志望動機では、あなたがなぜその企業で働きたいかをしっかりと表現しましょう。また、自己分析で明らかにした「自分の強み」をどう活かしたいかを具体的に語りましょう。

なぜその企業？

・企業が聞きたいのは、「なぜその業界か」ではなく、「なぜその企業か」です。業界のことだけまとめても、企業の志望動機にはなりません。できるだけ具体的に企業のことを調べ、その企業の中で魅力を感じたことを書き出しましょう。そして、自分がどんな形でその企業に貢献できるかも考えておきましょう。

入社後の自分

・入社してからどのように働きたいか、を表現しましょう。ここでいうのは「定時に帰る」「趣味と両立する」などでなく、その企業でどうキャリアアップしていくかということです。自分なりに「〇年後にこうなっていたい。そのためにこのような経験を積みたい」などと具体的に述べるのもよいでしょう。

志望動機は業界・企業研究と自己分析を行ってからでないと書けません。自分のやりたことを志望する企業でこそ実現できると表現することが重要です。また、以下の点にも注意しましょう。

➤ 他の企業に転用できる志望動機になっていないか

他の企業に転用できる志望動機は企業にとっては魅力を感じません。業界の魅力を述べるだけでなく、その企業ならではの魅力、他の企業にはない利点を挙げましょう。

➤ 熱意が伝わる志望動機になっているか

「ホームページや会社案内に書いていることを単に並べている」「企業に対する漠然としたイメージが書かれている」といった内容では熱意は伝わりません。会社説明会やOB・OG訪問などで実際に感じたことを盛り込むとよいでしょう。

➤ 入社後の自分が現実とかけ離れていないか

入社してからの姿を現実的に考えましょう。企業の今後のビジョンや、具体的な働き方を踏まえ、自分が入社後どのように働きたいのかを書きましょう。具体的な働き方はOB・OG訪問で話を実際に聞くのがベストでしょう。

■エントリーシート設問集

エントリーシートでよく問われる設問をテーマごとに紹介します。

質問項目や内容は企業によって異なりますが、あらかじめこれらの回答を作成しておく、よく似た質問にも落ち着いて対応できます。全体を見たときにあなたの一貫性がなくなってしまうことがないように、自己分析を活かして自分の中で「軸」を持ち、質問に回答しましょう。なお、就職四季報にはエントリーシート通過率が掲載されていますので参考にするとよいでしょう。

➤ 自己PR

- ・強み（長所）と具体的なエピソード
- ・失敗談とその克服方法
- ・自分のことを自由にアピールしてください。
- ・自分のキャッチフレーズ
- ・自分を色で表現すると何色？また、理由は？

➤ 大学生活

- ・大学生活で最も力を入れたこと
- ・学業以外で熱中したこと、そこから得たもの
- ・学業への取り組みとその成果

➤ 過去の経験

- ・今までにぶつかった困難なこと（挫折経験）と乗り越えた方法
- ・最近うれしかったこと
- ・あなたの「成長した瞬間」を教えてください。

➤ 志望動機

- ・当社を志望する理由
- ・やりたい仕事とその理由

➤ 企業とのマッチング

- ・我が社の強みは何ですか。その強みを伸ばすために何をすれば良いか。
- ・当社のイメージは？

➤ 職業観・価値観

- ・会社選びの基準を教えてください。
- ・〇年後、あなたはどうなっているか。将来どうなっていたいか。

➤ 課題・提案

- ・新商品・新事業の企画とその理由
- ・あなたが社長になったら、就任後何をしますか。

➤ その他

- ・あなたの将来の夢、夢を実現するためにしていること
- ・最近の気になるニュース、関心のあるニュース

■履歴書・自己紹介書

履歴書や自己紹介書は、自分の経歴や自己紹介を単に記載するだけでなく、自分の特徴、志望動機、仕事に対する熱意などを記載することにより、自分をアピールする大切な書類となります。

企業によっては、事実上の一次選考（書類選考）に使用することもありますので、採用担当が一読したときに「この学生と会ってみたい」と思うような、印象に残る履歴書を書くことが大切です。

履歴書の提出は、エントリーシートと同時に出す場合や、エントリーシートの通過後に出す場合、エントリーシートがなく履歴書のみの場合と様々ですが、いずれにしても採用選考の初期の段階で提出する書類です。エントリーシート同様、履歴書も時間に余裕を持って作成しましょう。なお、本学指定の履歴書は生協ショップで販売しています。

➤ 履歴書の提出

履歴書は、郵送したり人事担当者に直接手渡したりしますが、いずれの場合も、カバーレター（送付状）を添え、封筒に入れて渡すのがマナーです。

➤ 履歴書・自己紹介書の記入について

- ① 企業からの指定様式がない場合、大学所定の履歴書を使用します。
- ② 写真は3ヶ月以内に撮影した横3センチ×縦4センチのものを使用し、裏面に大学・学部・氏名を記入して貼ります。スピード写真は厳禁です。
- ③ 印鑑は朱肉を使用し、鮮明にまっすぐ捺印します。印鑑は記入前に押印しておくとい良いでしょう。
- ④ 年月日は西暦か年号で統一して記入します。数字は算用数字で。（以下同）
- ⑤ 住所のアパート名やマンション名、部屋番号は省略せず、都道府県名から正確に記入します。
- ⑥ 電話番号は市外局番から記入します。
- ⑦ 学歴・職歴欄の一行目の真ん中に「学歴」と記入します。学歴は高等学校または高等専門学校入学から記入し、学校名は省略せずに記入します。
- ⑧ 職歴については、学歴の下に「職歴」と真ん中に記入し、職歴がない場合は、「なし」と記入します。職歴にアルバイトは記入しません。右下に「以上」と記入し、この欄は終わりです。
- ⑨ 黒のボールペンを使用し、誤字、脱字がないように楷書で丁寧に記入し、修正液等は使用してはいけません。
- ⑩ パソコン等を使用せず、必ず自筆で書きましょう。上手下手ではなく、丁寧に書くことが大切です。

※記入後は誤字・脱字がないか見直しをしてから提出しましょう。

履 歴 書

〇〇年 〇月〇日 現在

写真

- 1 横 3.0cm
縦 4.0cm
- 2 単身胸から上
- 3 裏面に大学名、
氏名を記入。

ふりがな	けんだい たろう		性別
氏名	県大太郎 印		男
生年月日	〇〇年 〇月 〇日生 (満 〇〇歳)		
ふりがな			電話番号
現住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇 町〇〇番地 〇〇アパート 〇〇号室		市外局番 () —
携帯電話番号	×××- ×××× -××××		
E-mail	@		
ふりがな			電話番号
帰省中又は 休暇中 の連絡先	〒〇〇〇-〇〇〇〇		市外局番 () —
年	月	学歴・職歴	
学 歴			
〇〇年	4月	〇〇県立〇〇高等学校入学	
〇〇年	3月	〇〇県立〇〇高等学校卒業	
〇〇年	4月	滋賀県立大学〇〇学部〇〇学科入学	
〇〇年	3月	滋賀県立大学〇〇学部〇〇学科卒業見込	
職 歴			
なし			
以 上			

(注1)学歴については義務教育課程の記入は不要。(注2)黒インクまたはボールペン、楷書、算用数字で記入すること

☆滋賀県立大学の生協ショップで販売しています。

自己紹介書

滋賀県立 大学 大学大学院	〇〇	学部 研究科	〇〇	学科 専攻
研究課題 (関心のある分野)	〇〇〇について 未定の場合でも空白にせず、やりたいことを書いておく			
指導教員名	〇〇 〇〇先生 ←フルネームで書くこと			
研究の概要 (関心のある内容)	面接の時、質問されても回答できる内容にしておくこと。 口頭で1分以内にまとめておく(原稿用紙1,2枚程度) 書けたら指導教員に添削してもらうこと 研究課題が未定でも、興味関心のあることがらを記入する。(空白にしない)			
私の特徴 (強みなど)	自分を表すキーワードを一つ挙げて、簡潔に具体例を交えて説明する。			
趣味・特技	「音楽」、「スポーツ」などの単語で終わらないこと。 何を、いつ、どのように・・・など相手に教えるように書く 読書であれば、好きな分野や作家など具体的に書く。			
資格・免許	資格・免許は正式名称で書き、取得年月を付ける。 (AT 限定)など忘れないように			
課外活動 スポーツ・サークル・ ボランティア活動等	クラブ、サークル、近江楽座などに所属していれば、全て記入し、活動内容や出場した大会があれば具体的に記入。役職名やポジションも記入し、余白があれば役割を簡潔に分かりやすく記入する。 アルバイトは課外活動ではないので注意。			
学生生活を通じて 得たことと社会への 応用	学生時代に取り組んだこととその内容(失敗したこと、うまくいったこと)を具体的に説明し、その結果学んだこと(得たこと)を記入。社会への応用については、学生時代を通じて得たことが一過性で終わるのではなく、社会人になっても継続して取り組んでいくことを表現する。社会に出たときにどのように役立つかも考えておき、自己PRを書く。			
志望動機	なぜその会社を志望するのか(同業他社ではない理由、その企業の魅力) 会社に入って何がしたいのか(職種の魅力、入社数年後の自分をイメージ) 企業をどう成長させたいのかといった内容を記入すること。 単に商品が好き、環境に配慮しているから、自分が成長したい(できる) 社員研修制度が整っているから、といった自己満足な内容はNG			

滋賀県立大学

書き上げたら、教員、学生支援室相談員、職員など第三者に見てもらいましょう。

STEP.4-会社説明会

合同企業説明会——p.23

個別企業説明会——p.24

■合同企業説明会

3月になると大都市を中心に、各地で合同企業説明会が開催されます。これは、大手就職ナビ会社等が、登録している企業を一か所に集め、企業と学生が出会える場を提供するものです。大手企業ばかりが集まるものもあれば、ニッチ産業や隠れた優良企業が参加しているものもあります。会場内では各企業のブースで話を聞くというスタイルが中心です。参加予約が必要な説明会もありますので、話を聞きたい企業が参加する場合は、先にスケジュールを確認しておき、席が埋まる前に確保しておきましょう。

▶ 地元企業の合同企業説明会

大手就職ナビだけでなく、地元のハローワークなどが主催している説明会もあります。こういった説明会は基本的には地元を中心に活躍している企業が参加します。Uターン就職を考えている学生は参加するようにしましょう。また、高い技術力を持った会社や、優良企業を見つけられる機会にもなります。

▶ 合同企業説明会で売り込む

説明会には、多くの学生が参加するので、企業も学生個人の顔はなかなか覚えられません。ですが、気になる企業には質問時間や終了後など、時間を見つけて積極的に話しかけるようにし、自分を売り込んでみましょう。

▶ 目的を持って参加する

合同企業説明会はみなさんが就職活動をする上で、初期に実際に足を運ぶ場所になると思います。気になる業界や行きたい企業が定まらないときはとてもお世話になるでしょう。ただし、何か目的を持って参加すべきです。例えば、「できるだけいろんな業種を見る」でも、「気になる企業をとにかく知る」でもよいです。何か目標を持つことで、会場内でメリハリのある行動を取ることができます。

▶ 大学主催の「企業研究会」に参加する

2020年の3月2日(月)～5日(木)に、学内で「企業研究会」を実施予定です。本学主催の「企業研究会」では、本学とゆかりのある優良企業を集めて開催するため、参加企業はいずれも本学の学生を採用したいと強く希望する企業が集まります。しかも本学のOB・OGが社員として参加する企業もあります。みなさん一人一人にとって魅力的な企業を見つけることのできる絶好の機会です。必ず参加しましょう。

■個別企業説明会

個別企業説明会は、企業側が日時・場所を指定し、事業内容、経営方針、労働条件、採用試験に関する項目（申込方法、日程など）等について説明するものです。説明会と同日に採用選考を行う企業もあります。

➤ 予約が取れないとき

人気企業の説明会は、すぐに定員が満員になってしまいます。情報をこまめに確認し、早めに申し込むことが大切です。どうしても参加したい企業の場合、すでに満員になっていても、開催企業に直接問い合わせる方法もあります。会場の空きがあれば参加させてもらえる可能性もあります。

➤ 質問する

説明会では、企業側からの会社概要等の説明の後、学生から質問する時間が設定されている場合が多いので、必ず質問してください。質問内容はあらかじめ準備して説明会に臨むようにしましょう。質問は、最初に大学名と氏名を名乗り、説明会に対する感謝（「今日は貴重なお話ありがとうございました」等）を述べた後で、「質問ですが」と言って質問するのがベターです。また、説明会以降の面接等においても質問を求められることはたびたびあります。選考ごとに質問を準備していくとよいでしょう。

➤ 入場時間

会場の受付開始とともに入場できるように、時間に余裕を持って参加しましょう。会場の前方に座ることができれば、質問もしやすくなります。遅刻は絶対にしないこと。遅れても会場に入れてくれる企業は多いですが、決して良い印象は持たれません。時間を守ることは社会人のルールであり、基本です。

➤ 無断欠席厳禁

無断欠席は、あなたの席を準備していた企業、説明会に予約できなかった学生、大学の後輩たちにも迷惑をかける大変迷惑な行為です。早い段階であればネット上でキャンセルしてもよいですが、日が迫っている場合は電話でキャンセルするようにしましょう。

➤ 説明会と選考を兼ねている場合

説明会後に選考（筆記、面接など）がある場合もあります。また、エントリーシートを会場で記入させることもあるので、常に対応できるよう準備をしておきましょう。

説明会は、選考参加意欲のある学生をできるだけ多く集め、自分の会社のことを知ってもらおうとする企業のアピールの場です。説明会の内容だけではその企業のことはわかりません。OB・OG 訪問や店舗見学、支店訪問などを行い、よりリアルな企業の姿をつかむようにしてください。

STEP.5-採用試験～筆記・面接試験～

採用試験・選考について	p.25	面接試験の形式	p.28
筆記試験	p.26	面接試験日の流れ	p.30
面接試験	p.27	面接での質問	p.31

■採用試験・選考について

企業は、採用試験・選考を通じてみなさんの教養や専門知識の程度、また、入社後の業務に対する能力や適応性を判断します。企業の規模、業種、採用職種によって試験方法はさまざまですが、選考はどの企業でも必ず行われます。簡単に紹介しておきます。

➤ 書類選考

エントリーシートや自己紹介書などをもとにした選考です。おそらくみなさんにとっての第一関門になると思われます。大手・人気企業等では書類選考で受験者をふるいにかけて、実際に面接する学生を抽出します。

➤ 筆記試験

SPI や一般常識試験、論作文、適性検査などがあります。SPI や一般常識試験は、大学生としてふさわしい教養を持っているかを判断するのに用います。技術系の職種では、その分野に関する専門試験も課されます。適性検査はその企業の風土や、志望する職種にああなたの性格・内面が合っているかを判断します。

➤ 面接試験

個人面接、集団面接、グループディスカッションなどがあります。面接官とのやりとりを通じ、総合的にあなたを確認する場になります。面接試験は最終的な採否を決定する選考になるので、採用試験の中では最も重要なものです。自分自身をしっかり表現できるか、熱意、志望理由を伝えられるか、コミュニケーションを取れるか等が焦点になります。

応募先からの一次選考や二次選考の結果の連絡は、電話やメールが多いため、いつでも連絡が取れるように心がけておきましょう。

携帯電話は、出られない時は必ず留守番電話に切り替わるように設定してください。また、人事担当の電話番号を控えておくなどして、未登録の番号でも出るようにしてください。念のため、非通知の着信を拒否する設定は解除しておくとういでしょう。

パソコンからのメールが迷惑メールなどに振り分けられないよう、携帯メールの設定を再度確認しておきましょう。

■筆記試験

企業側の筆記試験の目的は、多数の応募者から次の段階に進む候補者の絞り込みです。筆記試験は対策をしておけば難しいものではありませんが、これに通らなければ、それ以降の採用試験に参加できません。本格的な就職活動が始まる前に対策をしておきましょう。

➤ 一般常識

社会人として必要な一般常識を判断するための試験です。中心となるのは、高校レベルの国語、数学、英語、一般教養や時事問題などです。業界知識や業界用語に関する問題を出題する企業もあります。市販されている就職用の問題集などで勉強することも大切ですが、日頃から新聞を読む、テレビでニュースを見るなどの習慣をつけましょう。

➤ 論作文

自分の考えを持っているか、それを文章にして読み手に伝えられるかを判断する試験です。テーマは、社会的常識や人間性を見るもの、職業観など多岐にわたります。論作文は、制限時間内に「構成→執筆→見直し」ができるように練習しましょう。

➤ 適性検査

職業に対する適性と性格を判断するものです。多くの企業で実施しているので、早めに対策しておきましょう。代表的なものをいくつか紹介しておきます。

・SPI、SPI3

SPI (Synthetic Personality Inventory) は、多くの企業が導入している適性検査です。2013年より新たに登場したSPI3では、テストセンター方式というパソコンを使った試験方式になっています。詳しくは下記に紹介しています。

・CAB、GAB

CABは、能力テスト（暗算・法則性・命令表・暗号）と性格テストからなり、IT業界でよく利用されているコンピューター職としての適性を診断するテストです。GABは、言語・計数・性格検査等で、商社・証券業界、コンサルなどでの利用がみられます。

※※SPI テストセンター方式※※

- ・テストセンター方式とは、適性検査の受験方式の一つです。全国7箇所には設けられている専用の会場（テストセンター）で、備え付けのパソコンを使って受験します。
- ・企業からテストセンターでの受験期間を指定されるので、自分の都合のよい日時をテストセンターHPより予約して下さい（概ね企業の案内メールにHPへのリンクと、ID等が記載されています）。
- ・一度受験すると、異なる企業であれば結果を使いまわすことができます。ただし試験結果は通知されないため、使い回すかは自分の感覚で判断することになります。
- ・内容は、能力検査（言語・非言語）と性格検査から構成され、難易度はそれほど高くありません。しかし、問題数のわりに時間が短いので慣れが必要です。早めに問題集を解くなどして、その方式に慣れておきましょう。

※その他にもさまざまな適性検査・性格検査があります。

■面接試験

面接試験はあなた自身を直接企業にアピールできる場です。自信を持って、自分の魅力を分かりやすく伝えましょう。

面接は互いに見極める場である。

- ・面接試験というと、企業→学生に向けての一方的な審査のように聞こえますが、決してそうではありません。みなさんが企業を見極める場でもあるのです。この姿勢を忘れてしまうと、「質問する」ことが難しくなります。
- ・面接時には、自分が本当に働きたい企業かを確認しましょう。ただし、給料や休日のことばかりについて聞くのはタブーです。

面接で大切な「コミュニケーション」

- ・多くの企業が採用試験で最も重視するものは「コミュニケーション」だと聞いたことがあるかもしれませんが、しかし、「コミュニケーション」というものを勘違いしている人もいます。率直に言うと、いろいろな人に話しかけられる＝コミュニケーション能力があるとは言えません。面接で大切なのは、相手の話を理解し、それにそって自分の思いや意見をわかりやすく伝えることです。一方的に話し続けたり、聞かれてもいないことをべらべら話すのは相手の話を聞けていない証拠です。相手の話を理解し、理解したうえでわかりやすく自分の思いを自分の言葉で伝えるということを念頭に置きましょう。

自己PR・志望動機は完璧に。

- ・面接試験では、ほぼ確実に自己PR・志望動機を聞かれます。しっかり準備をし、どんな質問が来るかを予想して対策しておきましょう。
- ・伝える際には、熱意も大切ですが、「なぜこの企業で働きたいか」「自分にはどんな強みがあって、どう活かせるか」などを論理的かつ、わかりやすく伝える必要があります。面接試験の前に、自分の言葉で話せるように実際に声に出して練習しましょう。

➤ マナー、身だしなみは大丈夫？

どれだけ面接でうまく話せても、マナーや身だしなみがなっていない人の印象はよいものではありません。話すときの姿勢、話し方、服装、靴の汚れなど、しっかりとチェックし、相手に不快感を与えないようにしましょう。

➤ 自分の考えがありますか。

世間で起こっている事象に、自分なりの考えや意見を持っているでしょうか。面接ではよく聞かれる質問なので、新聞・ニュースなどで常に情報を得ておきましょう。

■面接試験の形式

面接試験には様々な形式があります。その形式によってチェックされるポイントも異なります。形式を意識し、それに応じたアピール方法で面接を受けましょう。

➤ 集団（グループ）面接

学生数人に対して、面接官1人～複数人で行う面接です。

集団面接は、多くの場合選考の初期で行われます。いわば、個人面接でじっくり話を聞きたくなる学生を選別している段階です。

☆チェックポイント

集団面接では、表現力、コミュニケーション、大勢の中での主体性などの外面的能力を見られます。集団で行う分、一人一人に割り当てられる時間は短いため、面接官の質問の意味を理解したうえで簡潔に答えましょう。

また、他の人が話をしている間のあなたの態度も面接官は評価しています。他の学生の話も聞き、常に面接に参加していることを表しましょう。

➤ 個人面接

学生1人に対して、面接官1人～複数人で行う面接です。

☆チェックポイント

個人面接は、学生も企業も、お互いのことを確認できる場です。最初から最後まで気を抜かず挑みましょう。個人面接では、あなた自身の人柄や、企業の志望度などを確認するため、さまざまな質問がされます。できる限り質問を予想して準備をするとともに、予想外の質問が来ても、質問の意図を考え、落ち着いて答えましょう。

また個人面接は、自分自身をアピールする最大のチャンスでもあります。面接官の質問内容を理解し、面接官の目を見てハキハキしっかりと受け答えしましょう。

➤ 集団討論（グループディスカッション）

学生数人が与えられた議題やテーマを討議、作業しているさまを面接官がチェックする試験です。

☆チェックポイント

主体性、コミュニケーション能力、表現力などが評価されますが、よく見られるのは協調性です。仕事は誰かと協力することが前提とされているためです。また、グループの中での自分の立ち位置を決める際には、司会、書記、タイムキーパーなどの役割がなくとも、自分の中で得意な立ち回り（アイデアを出す、問題提起をするなど）を見つけておくとよいでしょう。

チームワークが大切ですので、議論の妨げになるような身勝手な行為はしてはいけません。最後にはグループとしての意見がまとまるよう、力を合わせましょう。

▶ プレゼンテーション面接

企業から用意されたテーマに沿って、時間内に自分の意見や企画を面接官に発表する面接形式です。

☆チェックポイント

論理的思考力、表現力、説得力、見識の広さなどが評価されます。自分の意見を持つためには、普段から色々な情報に触れておく必要があります。また、自分の発表が分かりやすく説明できているか、事前に他の人に確認しておくといよいでしょう。プレゼンテーションを発表したあとには、面接官からの質疑が予想されます。準備は入念に。

■一緒に働きたい!と思わせること

面接の形式をいくつか紹介しましたが、どの形式の面接でも、人事採用担当者は、「この人物と一緒に仕事がしたいか」という点を評価します。すばらしい資格や語学力を持っていたとしても、一緒に働きたいと思えない人物は不採用になります。

その企業で、一緒に働きたいと思わせるには、どのような能力が必要なのか考えることが重要です。また、面接ではマニュアル本どおりの回答ではなく、自分の言葉で対応すること、そして明るく笑顔でよい印象を与えるよう心がけましょう。

■好印象を与えるために

行動や態度、話し方などで、面接での印象は変わります。ポイントは、「笑顔で、大きく明るい声で話す」「礼儀正しく振る舞う」こと。言葉遣いも大切ですが、それを気にしすぎて十分に話せなくなると本末転倒です。多少言葉遣いを間違えても、自分をしっかりと表現しましょう。

また、電車内や社屋の前など、どこで企業の方に見られているか分かりません。気を抜かないようにしましょう。

■面接試験日の流れ

面接会場まで

- ①前日までに会場、開始時刻、持ち物を確認し、提出資料があれば、再度中身を確認しましょう。家を出る時は時間に余裕を持って出発し、遅くても15分前には着くようにしましょう。
- ②会場に入る前に携帯の電源を切り、コートやマフラーなどは脱ぎましょう。中に入れば選考開始と同じです。気を引き締めましょう。

受付・控え室

- ①企業の受付で、大学・学部名、氏名をはっきりと伝え、面接のために訪問した旨を伝えましょう。案内していただいたら、お礼を言い、社内の方々とは軽く会釈しましょう。
- ②控え室では静かに順番を待ちましょう。大声で話したり、携帯をいじる、化粧直しをしたりすることのないように。

面接本番

- ①ドアを3回ゆっくりとノックし、応答があってから入室します。
- ②ドアを開けてから「失礼します」といって入室し、静かにドアを閉め、面接官に向き直り、お辞儀をします。
- ③「こちらにどうぞ」といわれたら「はい」と返事をして椅子の横に立ち、お辞儀をしてから「大学名・学部・学科名・氏名（フルネーム）」を名乗ります。着席を勧められたら「失礼いたします」といって着席し、かばんは足元におきます。（自立するかばんが良い。）椅子には浅めに、背筋を伸ばして座ります。
- ④面接官の質問にハキハキと答えましょう。相手の目を見て話すのが基本ですが、苦手な人は相手の額からネクタイの結び目あたりに目をやってみましょう。
- ⑤面接官から退室の指示が出たら、起立して椅子の横で「ありがとうございました」と挨拶とお辞儀をしましょう。
- ⑥ドアのところで面接官に向き直り「失礼します」と退室の挨拶とお辞儀をしてドアを開けて退室します。
- ⑦退出後も気を抜かず、出会う会社の人、受付の人にも「本日はありがとうございました」とお礼を言って帰りましょう。

帰宅後

面接内容について振り返り、次回以降の面接に備えましょう。

■面接での質問

既に提出している「エントリーシート」と「履歴書・自己紹介書」の記載内容の中からどんなことを聞かれても答えられるようにしておくことが大切です。

- ・自己紹介
- ・長所と短所
- ・ゼミ・卒論（研究内容）
- ・志望動機
- ・入社後にしたい仕事
- ・大学時代に打ち込んだこと
- ・大学を選んだ理由
- ・大学生活で学んだこと
- ・大学生生活で得たこと
- ・勤務地についての希望
- ・海外勤務について
- ・他社の就活状況
- ・OB訪問はしたか
- ・会社選びの基準は
- ・質問はありますか？

特に、以下の3点はよく聞かれるので、ポイントに気をつけて答えるようにしましょう。

自己PR

- ・アピールポイント（強み）を最初に伝える
- ・アピールポイントを裏付ける根拠となるエピソードを具体的、かつ簡潔に話す
- ・強みを社会、仕事でどう活かしたいかを伝える

志望動機

- ・「なぜその業界か」だけでなく、「なぜその企業か」を明確に
- ・この企業で働きたい！という思い、熱意をアピール
- ・入社してからどんな仕事をしたいかを伝える

学生時代に 力を入れた こと

- ・何に力を入れたかを初めに伝える
- ・エピソードは一つに絞り、深く掘り下げて具体的に伝える
- ・結果だけでなく、結果から学んだことを伝える

■不適切な質問をされたと感じたら

本人の適性や能力に関係のない事項を質問されるなど就職差別につながるおそれのある選考を受けた場合は、すみやかに学生支援センターまで報告してください。

例えば…本人に責任のない事項（本籍・出生地、家族などに関する事）、本来自由であるべき事項（宗教、支持政党、尊敬する人物、愛読書などに関する事） など

STEP.6-内定

内定とは-----p.32
入社誓約書・入社承諾書-----p.32

内定辞退-----p.33
進路が決まったら-----p.34

■内定とは

内定とは、企業が学生に「採用したい」と意思表示することです。通知方法は、メールや電話、文書などで行われます。

➤ 「内々定」との違い

正式内定日は10月1日以降ですが、実際にはそれ以前の段階で内定を出されることがよくあります。それを内々定と呼んでいます。

➤ 電話での通知

電話での通知の場合、「安心してもらって結構です」などといった曖昧な表現で通知されることもあります。「内定と考えてよろしいでしょうか」と確認を取りましょう。

➤ 内定取り消し

内定（内々定）は、あくまでも「採用予定」であり「採用決定」ではありません。「卒業できず留年した」「交通違反など違反行為を行った」「大きな怪我をして満足に働けなくなった」などの場合は内定が取り消されることもありますので、内定後も気を抜くことなく、残りの学生生活を過ごしましょう。内定していた企業から一方的に内定の取消しを言い渡された場合は、一人で悩まず、すぐに学生支援センターに連絡してください。

■入社誓約書・入社承諾書

企業によっては、内々定者に対して「入社誓約書」や「入社承諾書」の提出を要求する場合があります。これは入社意志を文書によって確認するものです。入社意志がある場合はすみやかに提出しましょう。

一方、他の志望度の高い企業が選考中の場合、他社が選考中であること、選考結果が判明する時期を伝えて提出を待ってもらうようお願いしましょう。家族や就職指導担当教員などともう一度相談し、「ここで働きたい」と確実に決心がいたら提出してください。

➤ 提出後に内定辞退すると・・・

これらの書類は、企業に提出しても法的な拘束力はありません。

ただし、提出後の内定辞退は、企業に多大な迷惑をかけるだけでなく、企業と大学との信頼関係を失うことにもなりますので、極力避けてください。

■内定辞退

➤ 複数内定はすぐに決断を

同時に複数の企業から内定を得た場合、一社に決定し、他社には辞退を申し入れなければいけません。また、企業によっては回答期限を決められることもあるので、いつまでも保留にはできません。選考段階から優先順位を決めておきましょう。

※何らかの事情で最終決定に時間がかかる場合や、判断に迷って決断できない場合、学生支援センターに相談してください。

➤ 内定辞退は誠意を持って ～内定辞退の影響は大きい！！～

以下のような影響を考慮したうえで、選考に進む際には「本当にそこで働きたいか」「優先順位はどれくらいか」を考えておいてください。

(1) 企業の採用活動には時間もお金もかかる！！

採用は、企業の将来に影響を与える大事な活動です。そのため、企業は時間も費用もかけて新卒採用活動を行っています。内定辞退をすると、それらが無駄になってしまいます。

(2) 採用予定人数を満たせなくなる！！

企業は、採用予定者数を見込んで採用活動をしています。特に10月以降の内定辞退は新たに学生を採用することも難しくなってしまいます。

(3) 他の学生の席がなくなっている！！

その企業に行きたいと思っていた学生はあなた以外にもたくさんいたはずですが、他の学生のことも考えて内定を受けましょう。

(4) 大学・後輩の印象が悪くなる！！

企業の人事が企業の顔ならば、みなさんも滋賀県立大学の顔です。みなさんの内定辞退の態度によっては、滋賀県立大学生の信頼も落としてしまいます。自分自身が大学や後輩を背負っているつもりで真摯に向き合ってください。

➤ 内定辞退はできるだけ早く

内定辞退は、できるだけ早く伝えましょう。早ければ早いほど、企業は対策をとりやすくなります。

➤ まずは電話。でも、それだけで済まさない

まずは電話で内定辞退を申し出たうえで、必ずお詫びの手紙を送ってください。文例はp.58にあります。メールでの意思表示だけで簡単に済ませる、意思表示をしないまま企業からの連絡に回答しないなどの失礼な態度は、絶対に取らないようにしてください。誠意を持って、失礼のないように辞退を申し出ましょう。

辞退を受け付けてもらえないなど、困った状況になった場合は、すみやかに学生支援センターへ相談してください。

■進路が決まったら

➤ お礼の手紙を出す

進路が決まったら、まずは企業にお礼の手紙を出しましょう。手紙の書き方はp.58にありますので、参考にしてください。気持ちを込め、丁寧な字で書くこと、早めに出すことを心がけてください。

OB・OG 訪問を行った場合などは、アドバイスをもらってお世話になった方たちにも進路を報告し、お礼を言いましょう。

➤ 進路決定届・就職活動報告書を提出する

大学には進路決定届・就職活動報告書を学生支援センターまで提出して下さい。(様式はp. 42 参照)

卒業予定者は、卒業後の進路（民間企業に限らず、公務員、教員、大学院進学、自営業、留学などを含む）が決定した場合「進路決定届・就職活動報告書」（様式 p. 42）を学生支援センターへ必ず提出してください。用紙は4月の各学科オリエンテーション時に配付しますが、学生支援センターのカウンターにも置いています。
なお、同時に各学科の就職指導担当教員（p. 61）にも報告をしてください。

■最後に

就職活動は大変かもしれませんが、自分の将来を左右する大切な機会です。最後まで妥協のないよう、諦めずにやり抜いて下さい。

しかし、休まず続けるのはかなり大変なことです。たまには自分の好きなことに没頭したり、友達と息抜きをしたりしましょう。

自分なりにメリハリをつけ、無理をしてもしすぎることはないように、これからの就職活動に臨んで下さい。

☆大学をうまく活用しよう☆

大学には、求人票や先輩の活動報告、進路先などの膨大なデータと、みなさんの話を親身に聞いてくれる相談員がいます。また、学内での就職セミナーや学内で「業界研究会」「企業研究会」も開催しています。こういった大学の就職支援を最大限に活用しましょう。学生だからこそ、大学の就職支援を最大限に受けることができます。大学を上手く使うのも、就職活動を順調に進める要素です。

学生支援
センター
p.36～

進路希望
登録
p.37～

Chapter.2 県大の就職支援

内定報告・
進路決定届
p.38～

学生支援室
(キャリア
デザイン室)
p.43～

USP○
p.46～

求人票
p.47～

滋賀県立大学の就職支援

学生支援センターの就職支援	p.36	インターンシップ	p.39
進路希望・求職情報の登録	p.37	学生支援室の活用	p.43
証明書の発行	p.38	USPoの活用	p.46
内定報告書・進路決定届の提出	p.38	求人票	p.47

■学生支援センターの就職支援

学生支援センターでは、就職相談から証明書の発行まで、広くみなさんの就職活動を支援しています。大学が主催する就職セミナーへの参加や学生支援室（キャリアデザイン室）の利用など、どんどん活用してください。

➤ 就職相談

学生支援センターでは、就職相談も受け付けています。また、学生支援室（キャリアデザイン室）では、就職活動に関する相談を専門に行う相談員が随時相談に乗っています。また、月に1回、ハローワークからは大卒ジョブサポーターが本学に派遣されています。その他各学科には就職指導担当教員（p.61）もいます。分からないことや困ったことがあれば、相談しましょう。

➤ OB・OG 照会

学生支援センター窓口では、OB・OG 照会を受け付けています。企業で活躍している本学の先輩の連絡先を知ることができます。照会を希望する場合は、「卒業生氏名連絡先照会願」（p.41）を学生支援センター窓口まで提出して下さい。申請の翌日に結果を交付します。

➤ 企業情報照会

企業情報照会を受け付けています。こちらは、企業における基本的なデータを照会するものです。ホームページが見つからない、財務面などの企業データを見たいときに活用しましょう。「企業情報照会願」（p.41）を学生支援センター窓口まで提出して下さい。申請の翌日に結果を交付します。

➤ 求人票

大学には多くの企業から求人票が届きます。中には、本学の学生をどうしても採用したいという企業や、大手の就職サイトには掲載していないものもあるので、こまめにチェックしましょう。求人票は、学生支援室（キャリアデザイン室）のファイルに大学に届いた順に保存するとともに、USPoにも掲載しています。

➤ 学内セミナー

就職活動の基本から、ES 対策、SPI 対策、面接対策など、みなさんの就職活動をフォローするセミナーを開催していますので参加しましょう。

➤ 業界研究会・企業研究会（学内合同企業説明会）

多くの企業を大学に招き、「業界研究会」、「企業研究会」を開催します。さまざまな企業の話が学内で聞ける機会です。ぜひ参加しましょう。

業界研究会は 2020 年 1 月 14 日(火)～16 日(木)、企業研究会は 2020 年 3 月 2 日(月)～5 日(木)に開催します。

学内合同企業説明会のメリット

(1) 少人数でいろんな話を聞ける！

企業 1 社に対して、多くても 10 人程度という少人数のブースで開催されるので、採用担当者から詳しい話を聞くことができます。大手就職情報会社主催の合同企業説明会のように、学生の参加者が多すぎて、人事担当者の顔がよく見えないうということもありません。

(2) 本学の学生を採用したい企業が集まっています！

参加している企業は、本学学生に対する採用意欲があります。よい学生がいれば採用したいと思っている企業なので、気になった企業にはアプローチしましょう。

(3) せっかくの機会。絶対に参加しよう！

あなたの志望する業界や企業が来ていなかったとしても、参加してください。採用担当者の説明を聞くことで、業界や仕事内容に対する興味関心を広げることができます。もしかしたら、たまたま話を聞いた企業が自分にとってぴったりの企業かもしれません。また、同業界であれば、エントリーシート等を書く際に役立つ話を仕入れることもできます。

■進路希望・求職情報の登録

➤ 登録の必要性

学生支援センターが行っている職業紹介等の業務は、職業安定法第 33 条第 2 項に基づいて、職業安定所の業務を委託されて行っているものです。就職を希望する学生は、進路希望や求職情報を登録する必要があります。これらの情報に基づいて、それぞれに合った適切な支援を行います。

➤ 登録方法

USPo の登録画面（就職支援＜進路希望・求職登録）から入力します。1 月末までにその時点での希望を必ず入力してください。希望が変われば、その都度変更可能です。内容によっては、求人情報のマッチングメールを配信することもできます。（p.46 参照）

■ 証明書の発行

【成績証明書】

証明書自動発行機で自動発行できます。
なお、大学院生が学部生の時の成績証明書を発行する場合は、学生支援センター教務担当へ交付申請してください。(有料)

【健康診断書】

大学での健康診断を受診してから約1か月後に自動発行機で交付可能となります。
なお、4年次の4月1日以降は前年度の健康診断書が発行されませんので注意してください。

【卒業（修了）見込証明書】

証明書自動発行機で自動発行できます。
発行時期は4年次の4月中旬以降です。

【卒業証明書（大学院生）】

大学院生が、学部の卒業証明書の交付が必要な場合は、学生支援センター教務担当まで申請してください。(有料)

➤ 証明書自動発行機

証明書自動発行機は学生支援センターホールにあります（操作には学生証が必要）。

証明書自動発行機の稼働時間は、**8時30分から18時15分まで**です（休業期間中は**8時30分から17時15分まで**）。土日祝日および年末年始は稼働していません。

次の日に必要なのに、時間に間に合わなかった・・・ということのないよう、必ず余裕を持って用意するようにしましょう。企業から「厳封」の上で提出するように言われた場合は、窓口に出してください。

また、就職活動のためにJRに乗車する場合、片道の営業キロが100kmを超える区間であれば学割が利用できます。学割証も証明書自動発行機で発行可能です。

➤ 提出期限に間に合わない場合

企業から、健康診断書や卒業見込証明書の提出を求められても、提出期限までに大学で発行できない場合は、大学で発行される時期を企業に伝えた上で、発行後にすみやかに提出をすることを必ず事前に連絡しておきましょう。

■ 内定報告書・進路決定届の提出

内々定や内定をもらったら、就職活動を継続する場合でも「内定報告書」を学生支援センター窓口まで提出してください。これは、皆さんの活動状況を把握し、状況に応じた適切な支援を行うために必要となります。

就職活動を終了する場合は、**すみやかに「進路決定届・就職活動報告書（様式 p.42）」**を

学生支援センター窓口まで提出してください。採用職種、応募方法など、記入漏れのないようお願いいたします。また、裏面の就職活動報告書は、みなさんの就職活動を後輩の学生が参考にするために必要な書類です。後輩のためにも、こちらの就職活動報告書にもしっかりと記入して、提出をお願いします。

■インターンシップ

本学では、キャリア教育として、インターンシップを実施しています。企業や団体において就業体験を行うことを通して、勤労観や社会観を育み、自己の適性或志向に照らして進路を考える機会としています。また、自らの専攻や将来希望する職業に関連した職場で業務を体験することで、キャリア意識を高めることを目的としています。インターンシップに参加した学生に、自由科目として単位を認定しています。(2019年度の大学を通した受付は終了しています。)

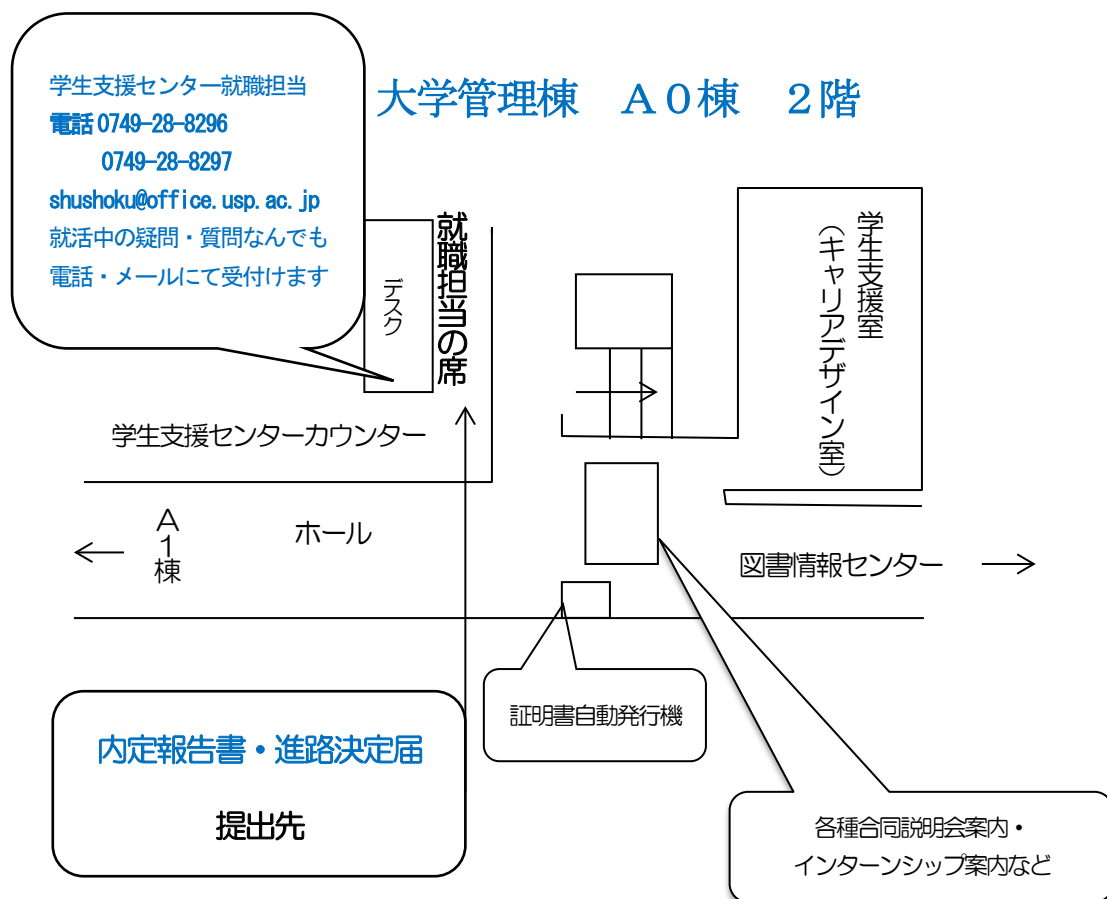
➤ 概要

- ①ガイダンスを経て、事前研修、就業体験、事後研修を含むものとし、事前学習レポート、実習日誌、報告書を提出してもらいます。
- ②大学と受入企業・団体が覚書（協定書）を締結して行う「協定型インターンシップ」を基本とします。
- ③対象は、学部生3年生と大学院1年生とします。
- ④実施スケジュール
 - ・4月 ガイダンス
 - ・5月 応募票での申込、申込先の決定（場合によって選考）
 - ・6月 企業・団体への申込手続き
 - ・7月 事前研修Ⅰ・Ⅱ
 - ・8月～9月（夏季休業期間）就業体験
 - ・10月 報告会
- ⑤就業体験は、実習先の指導のもとに行います。5日間か10日間が多いですが、15日以上の中期インターンシップもあります。
- ⑥就業体験中の事故に対しては、学部生は入学時に全員加入した学研災傷害保険と賠償責任保険を適用します。大学院生は個人での加入が必要となります。
- ⑦就業に対する報酬は支払われません。交通費、食費は、原則自己負担です。

➤ その他

近年、多様なインターンシップが行われています。1day、2dayと呼ばれる会社説明会を主目的としたものや、採用に直結したものなどがありますので、インターンシップのエントリーシートを提出する前に、一度他人に見てもらいましょう。また、自己分析や業界研究を早めに行い、自分の参加目的を明確にし、選択して参加するようにしましょう。

学生支援センター



☆学生支援センター（就職担当）の主な支援内容

- ◇就職セミナーの開催（筆記・面接対策など）
- ◇公務員ガイダンス（国家公務員・滋賀県・警察など）の開催
- ◇公務員試験対策講座（学内・有料・2019年度途中参加できます（要申込））
- ◇「インターンシップ」就業体験講座の実施
- ◇業界・企業研究会の実施（学内合同企業説明会）
- ◇企業への大学PR・求人依頼
- ◇求人票・説明会案内の受付・提供
- ◇就職応援BOOK（本書）の作成 etc...

課長	課員	担当

連絡先等を記入後、コピーを作成した上でキリトリ線以下を申請者へ手交すること。

卒業生氏名連絡先照会願

滋賀県立大学
学生・就職支援課長 様

就職活動のため志望企業へのOBOG訪問をたく、卒業生の紹介をお願いします。

申請日	平成	年	月	日
学科・専攻		学籍番号		
氏名				

キリトリ線

企業団体名・所在地	学科	氏名	連絡先など

- 注1 太線枠内を記入すること。
注2 卒業生の有無は事前にポータルサイトSTEP-USB等を利用して確認しておくこと。
注3 申請の翌日（土日祝日は除く）に結果を交付します。
注4 連絡先は卒業生が了解している場合のみ開示します。
注5 卒業時の情報であり、本人が確信している場合があります。

交付日

課長	課員	担当

企業就業後、情報の該当の有無を記入し、該当有れば印刷し手交すること。

企業情報照会願

滋賀県立大学
学生・就職支援課長 様

就職活動のためTSR企業情報の照会をお願いします。

申請日	年	月	日
学科・専攻		学籍番号	
氏名			

企業団体名（正確に記載のこと）	所在地（都道府県）	結果（有無）	備考
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	
		有・無	

- 注1 太線枠内を記入すること。
注2 企業信用調査社の東京商工リサーチ（TSR）が取材した企業情報で、企業概要・業績・概況・代表者情報で構成される情報です。
注3 未上場で客観的データが得られない場合等の際に照会すること。
注3 申請の翌日（土日祝日は除く）に結果を交付します。

交付日

就職活動報告書

学部・専攻: 学部・研究科 学部・専攻

性別: 男・女

企業・団体名	所在地 (都・府・県)	業種	職種
応募方法	自由・推薦・その他	結果	内定・不採用・内定前辞退・内定後辞退
他の応募企業 (不採用・内定前辞退・内定後辞退)			

1.実施された日付, 何段階まで記入して下さい(ESは提出日時). □には当てはまる項目にチェックを入れて下さい.

インターンシップ	参加期間: ()月()日 ~ ()月()日()日	期間: ()月()日 ~ ()月()日()日	目的
エントリー	方法: <input type="checkbox"/> ナビサイト (サイト名) <input type="checkbox"/> ハローワーク <input type="checkbox"/> その他 (具体的に)	<input type="checkbox"/> 履歴書・ES提出 <input type="checkbox"/> 同日筆記試験あり <input type="checkbox"/> 同日面接試験あり	<input type="checkbox"/> 大学の求人票
会社説明会	<input type="checkbox"/> OB・OG訪問 ()月()日()日 <input type="checkbox"/> 会社訪問(友見を含む) ()月()日()日	具体的な内容, 質問項目等: (エントリーシート添付の場合, 記入不要)	
OB・OG訪問等	訪問先名	内容	備考
エントリーシート			

筆記試験	所要時間: ()分	試験の種類: <input type="checkbox"/> 一般常識 <input type="checkbox"/> 適性検査(ロケレペリン <input type="checkbox"/> その他) <input type="checkbox"/> SPI <input type="checkbox"/> DCAB <input type="checkbox"/> GAB
次選考	形式: <input type="checkbox"/> 面接 <input type="checkbox"/> 書類	
グループディスカッション	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人

面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人

面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人

面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人

面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人
面接	所要時間: ()分	形式: <input type="checkbox"/> グループ <input type="checkbox"/> 個人

進路決定届

年 月 日提出

滋賀県立大学様 進路決定届が決定しましたので届けます。

氏名	学籍番号	学部/専攻
学部/大学院	学部/研究科	学科/専攻
進路の区分	就職: 企業, 団体, 教員, 公務員, 自営業, 起業など ⇒ A	
	進学: 大学院へ進学する ⇒ B	
	その他: 専修・専門学校, 公務員採用試験準備・進学準備・アルバイト・ボランティア・留学 など ⇒ C	
就職先名称	□ 入学時から就職している(在職中)	
本社所在地		
採用職種(注1)	業種	入社後の配属先が選考先に決定している場合は右欄に○を記載します。
雇用形態	<input type="checkbox"/> 正社員 <input type="checkbox"/> 非正社員(実家を除く, 起業)	
内定通知日(注2)	応募方法	<input type="checkbox"/> 自由 <input type="checkbox"/> 推薦 <input type="checkbox"/> その他
連絡先	自宅(備考先)電話番号	
	携帯電話番号	
	メールアドレス(注4)	

活動数	エントリー	社	説明会	社	履歴書・ES提出	社
	面接	社	社	社	社	社
	面接	社	社	社	社	社

裏面(就職活動報告書)も記入をお願いします。⇒

注1 採用職種欄には, 総合職, 一般職, 営業職, 販売職, 技術職, 設計職, 企画職, 企画職, 企画職, 品質管理, 研究職などを記入してください。既卒の場合は科目からお選びください。

注2 進学者, 国家・地方公務員, 特殊法人等に決定した者は, 内定通知日欄に最終合格発表日を記入してください。

注3 次定届提出後, 進路に変更があった場合は, 変更後の内容を再度提出してください。

注4 メールアドレスには, 大学のメールアドレス以外のご記入をお願いします。

B 進学先名称	※ 研究科・専攻まで記入して下さい
---------	-------------------

C その他の進路	<input type="checkbox"/> 専修・専門学校 <input type="checkbox"/> 公務員採用試験準備 (教員採用含む) <input type="checkbox"/> 進学準備
	<input type="checkbox"/> アルバイト <input type="checkbox"/> ボランティア <input type="checkbox"/> 留学 <input type="checkbox"/> 上記以外
	具体的な内容

※ 個人情報の利用について この情報は, 在学生の就職支援及び個人が特定されない進路資料の作成に利用します。ただし, 本学在学生より連絡先照会等の申し出があった場合, 上記連絡先を当該学生に開示します。

※本報告書は本学学生の就職支援を目的に使用します。

■学生支援室（キャリアデザイン室）の活用

学生支援室（キャリアデザイン室）は、学生支援センターの隣にあり、就職に関する相談や各種資料（書籍）を揃えています。開室時間内は自由に使えます。開室時間は、8時30分から18時15分まで（休業・調整等期間は、8時30分から17時15分まで）です。

➤ 相談員（就職活動・学生生活全般）

常勤の特任教授の他、以下の相談員が履歴書やエントリーシートの添削、面接対策など就職活動全般の相談を受け付けています。

就職相談員

曜日 毎週 月・水・木
時間 午後2時から
午後6時まで

大卒就職ジョブサポーター

曜日 毎月第1金曜日
時間 午後0時40分から
午後3時まで

※日時は2019年10月現在です。変更になる可能性もあります。

➤ 求人情報（求人票・会社説明会案内）

本学に送られてきた企業の求人票をファイリングしています。大手就職ナビサイトには掲載されていない求人もあります。

➤ 公務員関係

大学に届いた国家公務員の採用案内や、都道府県・市町村・独立行政法人などの募集要項を設置しています。資料は閲覧用と配布用があります。大学に届いていない国家公務員・地方公務員を受験する人は、各自で願書を取り寄せてください。

➤ 就職関係図書

多くの図書は一人3冊まで（2週間）借りることができます。学生支援センターのカウンターで手続きを行ってください。なお、借りた図書は必ず期限内に学生支援センターのカウンターまで返却して下さい。

例えば・・・仕事や労働に関する本、就職活動の方法に関する本、自己分析に関する本、業界・企業研究に関する本（会社四季報、業界地図など）、ES対策・面接対策・小論文対策に関する本、WEBテスト対策・SPIテスト対策問題集、公務員試験対策本、公務員試験過去問題集 などさまざまな図書を置いています。

➤ 就職活動対策ビデオの視聴

グループディスカッションや集団面接、個人面接対策を映像で解説したビデオを視聴できます。また、学内就職セミナーはすべて録画しているので、参加できなかった場合はセミナーの1週間後から録画映像を視聴することができます。

➤ 就職情報会社等からの案内チラシ

大学には多くの冊子やチラシが送付されてきます。学生支援室(キャリアデザイン室)前に置いてありますので自由に持ち帰ることができます。

➤ 就職活動報告書

先輩の「就職活動報告書」をファイリングしています。この報告書には、各企業の採用試験の内容やスケジュール、後輩へのアドバイスなど「先輩の生の声」が記載されています。積極的に活用してください。

➤ 優良企業リスト

本学の企業データベースは、企業信用調査会社の東京商工リサーチのデータを使用しています。有名企業イコール優良企業とは限りません。優良企業をピックアップした企業リストを公開しています。企業検索の際に、ぜひ参考にご覧ください。

➤ 企業ファイル

本学学生を積極採用している企業約 200 社は個別に「企業ファイル」があります(持出厳禁)。それ以外の企業のパンフレットは業種別に分類し、ボックスファイルに格納しています。気になる業種の中で、どんな企業の求人が大学に来ているかを知りたいとき、また、業界研究をしたいときに活用しましょう。

➤ 企業のCSR 報告書

CSR とは、企業の社会的責任のことです。企業の活動プロセスにおいて、利益を優先させるのではなく、ステークホルダー(消費者、取引先、従業員、株主などの利害関係者)との関連に配慮したうえで、環境対策を施す、または社会的公平性を保つことをいいます。また、それによって、社会的責任を果たし、長期的な企業の成長を目指すことをいいます。

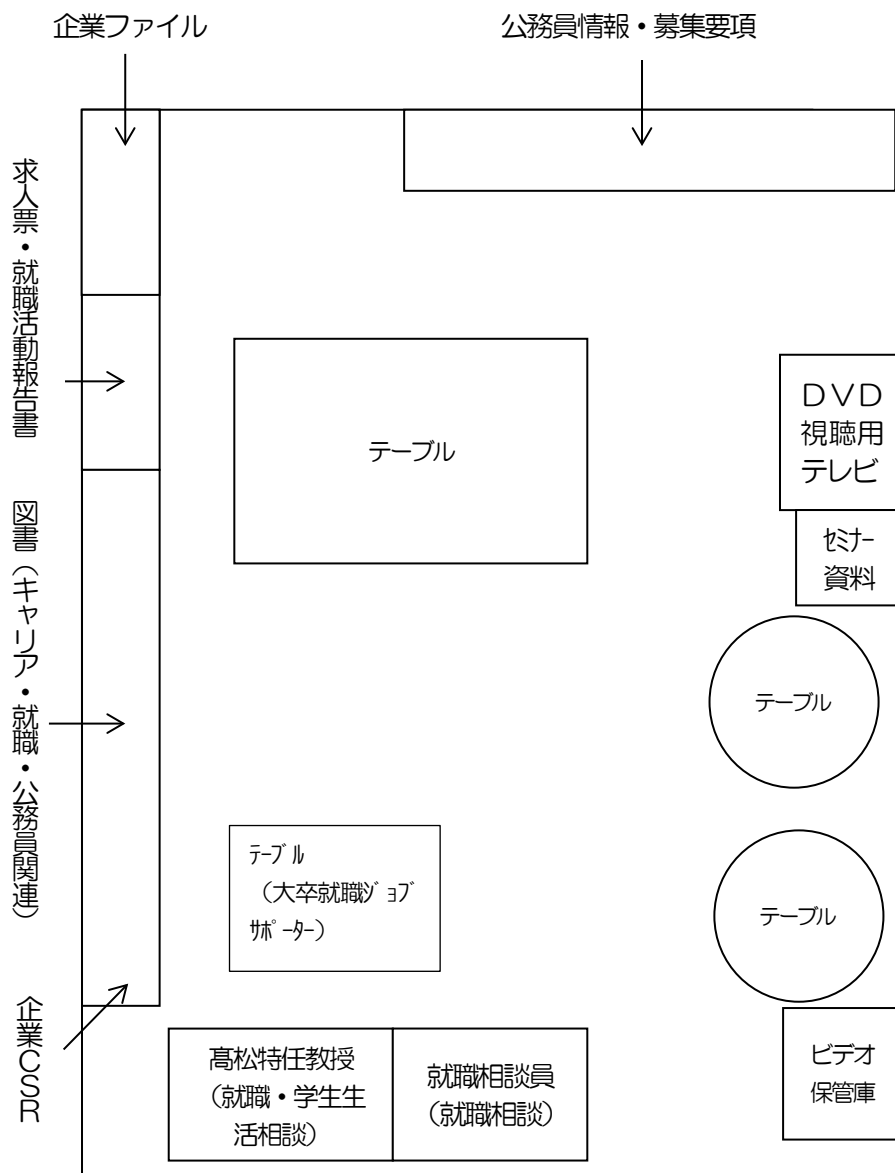
この企業の社会的責任である CSR 活動の報告書を見れば、企業の実際の業務以外の点(環境への配慮や社会に対する責任)への考え方が分かります。気になる企業の報告書を読んでおきましょう。一步踏み込んだ企業研究になるはずです。

➤ その他

日本経済新聞・日経産業新聞といった新聞や、地方Uターン情報など、様々な就職情報を置いてありますので、いろいろな視点から企業を見てみましょう。

学生支援室(キャリアデザイン室)は、みなさんの就職活動を応援しています。
積極的に活用して、就職活動を効果的に進めましょう!

学生支援室（キャリアデザイン室）配置図



利用時間 8:30~18:15

（春季・夏季・冬季休業期間中は 8:30~17:15）

◎資料の場所や見方など、分からないことがあれば相談員か学生支援センターまで気軽に質問して下さい。

■USP○(学内ポータルサイト)の活用

➤ 「就職のお知らせ」

学生支援センターから、就職セミナー情報や合同説明会の案内など最新情報を随時発信しています。毎日確認する習慣をつけて下さい。

➤ 求人検索

企業から本学へ送付されてきた求人票や、会社説明会情報は「就職支援」から検索・閲覧できます。本学に届いた求人票には「滋賀県立大学の学生に応募してほしい」という企業の熱い思いが込められています。また、大手就職ナビサイトには掲載されない求人票もあります。

検索方法

- ①「就職支援」から「求人情報検索」を選ぶ。
- ②採用年度を選択する。
- ③職種・勤務地・キーワード・希望条件などを入力して検索する。

➤ マッチングメールの配信

あらかじめ進路希望・求職情報とメールアドレスを登録しておく、その条件に合致した求人が届いた場合にお知らせが配信されます。

配信条件

- ・希望企業名を入力した場合
- ・希望職種を入力し、かつ希望勤務地を入力した場合

➤ 就職活動報告書閲覧

「就職活動報告検索」メニューから卒業生の就職活動報告書を閲覧することができます。
※すべての就職活動報告書はキャリアデザイン室にファイリングしています。

➤ OB・OG検索

気になる企業に先輩が就職しているのかな？という時は、「企業情報検索」メニューから検索をしてください。企業詳細情報画面で卒業年度や学科を確認することができます。検索した結果、OB・OG訪問がしたいという場合は、学生支援センターの窓口で「卒業生氏名連絡先照会願」(p.41)を提出してください。

検索方法

- ①「就職支援」から「企業情報検索」を選ぶ。
- ②調べたい企業名を検索し、選択の「詳細」を選ぶ。
- ③「卒業生情報」を選ぶ。

■求人票

➤ 求人について

本学に寄せられる求人件数は、2018年度では約2250件ありました。本学に直接届く求人票は、「滋賀県立大学の学生を採用したい」と希望する企業から大学に送られてくるものです。求人票が届いている企業は、本学の学生を採用したいという採用意欲の高い企業なのです。

➤ 求人票が届く時期について

広報解禁前後の2月から4月頃までが、求人票が届くピークです。選考の解禁後には、再度求人が増えます。

➤ 求人票を探す

求人票は、「USP0」から検索ができます。検索方法については前ページを参照してください。

学生支援室（キャリアデザイン室）には、大学に届いたすべての求人票をファイリングしています。企業によっては、求人票以外に会社案内や採用情報をまとめた冊子などが届く場合があり、インターネットからは見ることができない情報が入っています。できるだけこのファイルで確認してください。

また、工学部は各学科に就職資料室があり、就職担当から資料室へ求人票のコピーを送付しています。栄養士の募集など特定の学科を対象とした求人は、求人のコピーを各学科の就職指導担当教員に送付していますので、学科の就職掲示板で確認するか、担当教員に問い合わせてください。

➤ 求人票が届いていない場合

求人票を送付せず、自社ホームページからのみ採用活動をおこなっている企業も多くあります。気になる企業はホームページを定期的にチェックしましょう。

ユニキャリアについて

㈱ディスコが運営している求人検索システムで、本学とは別のシステムです。企業にとっては特定大学に向けて求人を公開できるというメリットがあります。

ユーザーID : usp01280

パスワード : shushoku01280

大学HP>就職情報>就職支援システムのページからログイン画面にアクセスできます。

求 人 票

平成29年4月採用

求人票	ふりがな	①		設立年月	明・大・昭・	②	年 月
	会社名			書類提出先	〒		
	代表者	役職名:	氏名:	資料請求先			
	本社所在地	③		採用担当者	所属部署名:	氏名:	
事業内容	業 種	④		E-mail	@		
	事業所	株式会社	区 分	URL	htt		
採用条件	募集する学・研究科にチェックをして下さい。	学部		大学院	外国人留学生	推薦者採用	平成28年4月採用予定・実績数
	募集職種・採用人数	初任給	職	職(院卒)	職	職	職
	⑦	基本給	円	円	円	円	円
	職	手当	円	円	円	円	円
	職	手当	円	円	円	円	円
	職	手当	円	円	円	円	円
	職	合計	円	円	円	円	円
	勤務時間	昇給	年 回	%	賞与	年 回	ヶ月分
	社会保険	通勤費	口金額	口月額	円まで	組合	
	休日	⑥	⑧		⑨		
勤務先	勤務先自由選択制度		⑩		⑪		
応募・選考要領	エントリー方法	試験日時	試験会場	受付期間	試験内容	提出書類	携行品
インターンシップ受入	⑪	⑩		⑪		⑪	

【貴社所定の求人票をお送りいただいても結構です。】

公立大学法人 滋賀県立大学

➤ 求人票の見方

① 会社名

企業の正式名です。志望する場合はしっかり覚え、ふりがなも確認します。「株式会社」が前後のどちらにつくかといった点は間違いやすいので要注意です。

② 書類提出先

応募書類の送り先です。本社所在地と異なる場合があるので注意してください。

③ 事業内容

その会社の代表的な仕事です。生産品目・事業内容をよく理解しましょう。企業は複数の業界にまたがって事業展開しているのが普通です。主たる事業（何で稼いでいるのか）を確認します。

④ 資本金・年商・株式

資本金の大小でその会社の事業規模がわかります。年商は一年間の総売上です。求人票には項目はありませんが、年商から原材料費や人件費などの経費を引いた純粋な利益を経常利益といいます。売上は大きくても経常利益が赤字の企業もあります。

上場している場合、上場には一定の基準をクリアする必要があり企業の信用度は高いといえます。また、企業情報も公開されています。ただし未上場の優良企業もたくさんあります。

⑤ 従業員数

従業員数と採用人数のバランスに注意しましょう。採用人数の割合が高い場合は離職率が高いと判断できます。

⑥ 勤務先

転勤の可能性も考えて、把握しておくといよいでしょう。

⑦ 募集職種・人数

仕事の内容と応募人数です。最初に目を通しておくといよいでしょう。

⑧ 専攻・学科

特定学科の求人の場合、学科欄にチェックがされています。

⑨ 補足事項

企業の自由記載欄です。欲しい人材像や具体的な仕事内容、条件などを必ず確認しましょう。

⑩ 応募・選考要領

エントリー方法

企業へのエントリーの方法です。就職情報ナビサイトが記入されていない場合は、ナビサイトを使わずに自社ホームページからのみなど、狭い範囲で募集していることがあります。

応募方法

「推薦応募」は工学部に多く、内定をもらったら必ず入社するという意思が必要です。担当教員によく相談しましょう。

会社説明会

会社説明会の日時・会場を記載しています。気になる企業の説明会には参加しましょう。

会社訪問受入

「可」の場合であっても、会社訪問をする際は、一度連絡を入れておきましょう。

試験日時・試験会場

予定を確認しておきましょう。

受付期間

企業の選考応募期間を確認のうえ、早めに応募しましょう。

試験内容

企業が採用選考の際にどのような試験を行うかを確認できます。選考に参加する前に確認しておきましょう。キャリアデザイン室にある就職活動体験記には、企業ごとに試験内容や面接の内容が書き残されていますので、体験記も確認しておくといよいでしょう。

提出書類

履歴書は生協ショップのレジ横で購入できます。証明書関係は p.38 を参照して準備してください。

携行品

選考の際は、持ち物も確認しておきましょう。

⑪ インターンシップ受入

インターンシップに参加する際は、くれぐれも失礼のないように。

Chapter.3-様々な就職活動

大学院生
p.51

女子学生
p.52

留学生
p.52

障がい学生
p.53

Uターン就職
p.53

公務員
p.54

教員
p.55

資料編：送付状の書き方・就職指導
担当教員・就職先一覧など
p.56～

様々な就職活動

大学院生	-----p.51	Uターン就職	-----p.53
女子学生	-----p.52	公務員を目指す	-----p.54
留学生	-----p.52	教員を目指す	-----p.55
障がい有する学生	-----p.53		

■大学院生の就職活動

大学院生の就職活動の方法は、基本的には学部生と同じです。しかし、採用選考を行う企業側の対応はさまざまです。院生だけを早期に採用する企業もあれば、学部生と区別なしで選考を進める企業などがあります。

➤ 院生の就活は有利？

理系の技術職の場合には、一般的に院卒と学部卒とでは採用条件で差を設けていることがあります。企業によっては、院卒のみ採用というケースもありますから、その意味では有利と言えます。一方、文系の場合、総合職や事務職として自由応募で就職活動する場合、その差はあまり期待できません。募集の段階で院卒か学部卒かの区別をしていないこともあります。

大学院で学んだことをどのように活かしていきたいのか、どうして大学院で学びたかったのかという点を明確に答えられるようにしておかないと、学部卒との比較でマイナスに見られてしまう可能性さえあります。進学の際は、目標や目的をしっかりと持ち、その先のことまでしっかり考えて決定するようにしましょう。

➤ 時間を大切に

大学院生の就職活動において気を付けることに、時間が少ないことがあります。研究活動とほぼ平行して、就職活動を行わなければなりません。また、学部卒に先行して院卒の選考が開始されることもあります。特に、化学系や食品系、医療系などの研究職は早い時期からスタートしますので、情報不足で希望の企業に応募できなかったということのないよう、前もって就職活動を考えておき、時間を有効に使えるようにしましょう。

➤ キャリアプランを立てる！

いずれにしても、どのような職に就き、自分がどうなっていきたいのか、自分なりのキャリアプランをしっかりと立てる必要があります。研究指導の先生や就職指導の先生とも進路について十分相談し、そのために大学院でどのような能力を身につければいいのか、将来どういった分野を専門にしたいのか、目的意識をもって研究を進めるようにしましょう。

➤ 「進学」したからといって、「就職活動」はなくなる。

大学院に進学するので就職問題は解決、というわけにはいきません。進学という進路であっても、その延長線上には「就職」があります。自分の将来について真剣に考え、タイムスケジュールをしっかりと立てて自己管理に努め、計画的に就職活動を進めるようにしてください。

■女子学生の就職活動

男女雇用機会均等法の施行、改正等により、女性にとって働きやすい環境の企業も多く見られるようになりました。しかしながら、企業によって女性の働きやすさや活躍できる環境、制度等の整備はまちまちです。

- ・女性管理職の割合
- ・男性と女性の社員数の割合
- ・女性社員の中の既婚者の割合
- ・産休・育休の取得率

このような視点で企業探しをすることで、働きたい職場に出会える場合もあります。

また、結婚や出産、育児など人生の転機が、仕事に影響を与えることも踏まえ、自分の人生プランや、「働く」ということのイメージを固めていきましょう。「就職四季報」などは、女子学生対象版もあるので、チェックしておくといでしょう。

➤ 「総合職」と「一般職」

どちらを選択するか悩む人もいるでしょう。自分の将来の希望を踏まえて選択してください。また企業によっては転勤を伴わないエリア総合職といった採用をしているところもあります。

また、一般職と総合職では採用の際に見られるポイントも変わってきます。それぞれの職で自分のこういった特徴、強みが活かされるかを考えておきましょう。

■留学生の就職活動

国内市場の縮小により、日本企業の海外市場への進出は加速し、グローバル化が進展しています。それに伴い、外国人留学生の採用も増加しています。留学生の就職活動の進め方は日本人学生とあまり変わりはありません。日本企業に就職を希望する学生は、本学の就職セミナーへ積極的に参加してください。

日本企業では、専門スキルや日本語能力はもちろんですが、それ以上に、入社を志望する熱意や向上心を重視する傾向があります。特に、志望動機、日本で働く理由、将来の目標、将来母国へ帰るのか、といったことが質問される傾向にありますので、しっかりと自分の考えをまとめておく必要があります。

➤ 留学生向けサイト情報

- ① 「JASSO 就職支援」サイト (<http://www.jasso.go.jp/job/>) では、以下のサイト等にリンクできます。

- 外国人雇用サービスセンター ●公共職業安定所（ハローワーク）
- 外国人在留総合インフォメーションセンター ●入国管理局
- 商工会議所

② 公共職業安定所では、就職相談から就職支援、就職後のアフターケアまで一貫したサービスが受けられます。

■障がいをもつ学生の就職活動

障がいをもつ学生の就職については、「障がい者の雇用の促進等に関する法律」により事業主の障がい者雇用が義務づけられ、雇用の促進が図られています。

「Web Sana」、「クローバーナビ」など障がい者向けのナビサイトや、ハローワークでも障がい者向けの案内を行っていますので活用してください。

障害者手帳を有する方で、障がい者枠以外での枠でエントリーし勤務における配慮をしてもらうためには、履歴書や面接時に企業に伝える必要があります。

また、学生支援センターに障がい学生支援室を設けていますので、気軽に相談に来てください。

■Uターン就職

Uターン就職とは、出身地に帰って就職をすることです。「地元へ帰って就職したい」という場合は、まず各都道府県にある新卒応援ハローワークを利用しましょう。大手の就職ナビサイトには掲載されていない、地元で貢献している優良企業に出会える機会も多くなります。全国の新卒ハローワークの支援内容、相談窓口の情報は「政府広報オンライン」から確認できます。

➤ 情報収集の仕方

- ・学生支援室（キャリアデザイン室）
優良企業リスト（地域別）、地域毎に発行している企業紹介冊子
- ・各都道府県の学生職業センター（新卒応援ハローワーク）
- ・就職サイト（地域特化型）
- ・公務員志望の場合、各地方自治体のホームページ
- ・地元で就職活動をしている友人、知人、家族からの情報

Uターン就職は、移動のための時間、交通費、体力、授業や卒業研究との両立など、ハードなものとなります。早めから準備し、強い意思をもって、就職活動を行ってください。

■公務員を目指す

公務員は「国家公務員」と「地方公務員」の2つに分けられます。公務員にはさまざまな職種があり、試験内容も異なります。また、公務員採用試験と民間企業の就職活動との違いは、スケジュール（試験日）が異なる、筆記試験のウェイトが大きいという点です。公務員を目指す場合は、特徴を理解した上で、志望する自治体（職種）を目指して早期から試験対策に取り組むことが大切です。

➤ 国家公務員

行政府（各省庁）・国会・裁判所などの国家機関で働く職員です。人事院が採用選考を行います。詳細は、人事院のホームページを確認してください。勤務を希望する省庁への官庁訪問を行い、面接を受けることが必要になります。公務研究セミナーや業務説明会が公開会場で開かれるので、積極的に参加して業務内容の研究をしましょう。

(1) 総合職試験

主として政策の企画立案等の高度の知識、技術または経験を必要とする業務に従事する職員の試験です。行政機関の本省・本庁に採用され、上級幹部候補となります。

(2) 一般職試験

主として事務処理等の定型的な業務に従事する職員の試験です。試験の区分と勤務地が定められています。国の各地方機関などに勤務する中堅幹部候補となりますが、近年では本省への配転もあります。

試験区分：行政、電気・電子・情報、機械、土木、建築、物理、化学、農学、
農業農村工学、林学

行政の試験は、9地区（北海道、東北、関東甲信越、東海北陸、近畿、中国、四国、九州、沖縄）に分け、地区ごとに合否が決定。行政以外の試験区分は全国各地に勤務。

(3) 専門職

国税専門職員、財務専門職員、労働基準監督官、外務省専門職員、法務省専門職員、食品衛生監視員、航空管制官、皇宮護衛官があります。

(4) その他の国家公務員

裁判所職員、防衛省専門官、衆議院事務局職員、参議院事務局職員、国会図書館職員があります。

➤ 地方公務員

各都道府県、市町村の自治体が独自に試験を実施します。各自治体の産業振興、福祉の充実、文化・スポーツ活動の推進、健康増進、環境整備、教育の充実、防災・防犯対策など地域住民の生活の関わる業務に携わります。試験の日程や内容はそれぞれ異なるので、希望する自治体のホームページを確認してください。

➤ 独立行政法人

各法人では法人独自の採用を実施しています。採用試験は公務員試験に準じていることが多いので、HP等より採用の有無、採用試験の内容を確認しておきましょう。

■教員を目指す

▶ 公立学校教員採用選考試験

公立学校教員採用選考試験は、都道府県や政令指定都市の各教育委員会が実施するものです。多くの場合、1次試験は筆記試験、2次試験は面接や実技となっています。1次試験は各地区のブロックごとに行われるので、日程によっては複数受験も可能です。合格者は「教員採用候補者名簿」に登載され、実際の採用はこの中から選出されます。(名簿記載の有効期限は1年間です。)

試験内容としては、各教育委員会より異なりますが、一般教養、教職教養、専門教科・科目、小論文、面接(集団・個人)、指導実技、専門実技、適性検査などが行われます。採用の校種・職種、教科・科目は年度によって異なるので注意が必要です。教員希望者は、受験しようとする各教育委員会の受験申込手続き、試験日程等について早めに調べて準備してください。各教育委員会のホームページで公開されます。

教員採用試験についての相談は、学生支援センター(教職担当)まで来てください。また、採用試験の過去問などの資料は教職相談室(A1-210)にあります。

▶ 参考資料

滋賀県公立学校教員採用試験日程 (2019年4月採用)

- ① 受付：5月7日～5月25日
- ② 第一次選考：
 - ・筆記試験(一般教養・教職教養、
専門教科・科目、小論文、適性検査)
：7月7日
 - ・面接：7月14日または15日
- ③ 第一次選考合格発表：8月11日
- ④ 第二次選考：
8月17日～31日までの間で
指定された日(1日または2日)
- ⑤ 第二次選考合格発表：9月28日

滋賀県公立学校教員採用試験合格者数 (2019年4月採用)

校種・職種	志願者数	合格者数
小学校	843名	224名
中学校	842名	120名
高等学校	730名	99名
特別支援学校	192名	44名
養護教員	142名	14名
栄養教員	28名	1名
計	2,777名	502名

※身体障害者特別選考・スポーツ特別選考での採用(各10名程度)も含む
※大学からの推薦制度一部あり

▶ 私立学校教員採用選考試験

都道府県や政令指定都市の私学協会が行う教員適性検査に合格した後、各学校に採用される場合もありますが、大半は学校ごとに独自に採用試験が実施されますので、積極的に情報を得る必要があります。各学校のホームページ、私学協会、就職情報サイトなどを利用して、こまめに採用情報をチェックしましょう。本学に送付されてくる資料は教職相談室や学生支援センターにあります。

○資料編

■送付状・手紙の書き方

①カバーレター（送付状）

○○年 ○月 ○日

株式会社○○○○
人事部 ○○ 様

滋賀県立大学 ○○学部 ○○学科
県大 太郎

応募書類の送付につきまして

拝啓 ○○の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
先日は貴社の説明会に参加させていただきまして、ありがとうございました。○○○（簡潔に感想を述べる）○○○
つきましては、貴社の求人に応募致したく、下記の書類を送付いたします。どうぞよろしくご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 履歴書・自己紹介書	1通
2. 卒業見込証明書	1通

以上

ポイント

(株)や(財)と省略しない

個人宛は「様」、部署宛は「御中」

拝啓と敬具はセット

時候の挨拶

- 1月 厳冬の候、新春の候
- 2月 向春の候、晩冬の候
- 3月 春暖の候、早春の候
- 4月 陽春の候、晩春の候
- 5月 新緑の候、薫風の候
- 6月 梅雨の候、初夏の候
- 7月 盛夏の候、猛暑の候
- 8月 残暑の候、晩夏の候
- 9月 初秋の候、新秋の候
- 10月 秋涼の候、仲秋の候
- 11月 向寒の候、晩秋の候
- 12月 寒冷の候、初冬の候

②封筒 履歴書を送付する場合は、A4 サイズがそのまま入る大きさの封筒を使うこと。

手紙・送付状のタイミング

- ・入社案内資料請求時
- ・資料請求書類到着のお礼
- ・応募書類送付時
- ・会社説明会参加お礼
- ・面接試験など選考後のお礼
- ・内定後

530-0001

大阪府大阪市北区
梅田○○○

株式会社○○○
人事部 採用ご担当者様

応募書類在中

礼状①（資料送付のお礼と説明会参加希望）

株式会社 ○○ 人事部 御中

拝啓、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、このたびは、お忙しいところ資料を送付していただきまして、誠にありがとうございました。

○○○○○○○○（資料を拝見しての志望動機）○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○

つきましては、会社説明会等のご予定がありましたら、ぜひ参加させて頂きたいと願っております。日程などお決まりでしたら、ご教示頂けますようお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

敬具

○○年 ○月○日

滋賀県立大学 ○○学部 ○○学科
県大 太郎
住所
電話

資料を読んだ上で、より一層志望度が高まったことや熱意を伝える文面にするといよいでしょう。横書きでも縦書きでも構いません。

礼状②（会社説明会参加）

拝啓 ○○の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

先日は貴社の説明会に参加させて頂いたばかりありがとうございます。

○○
（説明会に参加しての志望動機）

○○○○○○○○、ますます貴社で働く気持が強くなりました。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

まずは、会社説明会のお礼まで申し上げます。

敬具

○○年○月○日

滋賀県立大学○○学部○○学科

県大 太郎
住所○○○○○○○
電話○○○○○○○

○○○株式会社
○○部○○○課
○○○様

礼状③【内定】

〇〇株式会社
人事部〇〇課 御中

拝啓 〇〇の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたびは、貴社より内定の通知をいただき誠にありがとうございました。
来年4月より、精一杯頑張りたいと思っております。今後ともご指導のほど、何卒よろしく
お願い申し上げます。
まずは、内定通知のお礼まで申し上げます。

敬具

〇〇年 〇月〇日

滋賀県立大学 〇〇学部 〇〇学科
県大 太郎
住所
電話

お詫び状

【内定辞退】

〇〇株式会社
人事部〇〇課 御中

拝啓 〇〇の候、貴社におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先日は内定のご連絡をいただき、誠にありがとうございました。勝手ではございますが、内定の辞退をさせていただきたく存じます。

資料請求から始まり面接まで本当にお世話になりましたことを厚くお礼申し上げます。

貴社には大変ご迷惑をおかけいたしますこと、どうぞお許し下さいますようお願い申し上げます。

敬具

〇〇年 〇月〇日

滋賀県立大学 〇〇学部 〇〇学科
県大 太郎
住所
電話

■メールの書き方

電子メールは手紙や電話よりも簡単に使用でき、普段から使い慣れているのでついメールだけで済ませてしまいがちです。急ぎの場合は電話、気持ちを伝えたいときは手紙、と使用目的に応じて使い分けましょう。

▶ ポイント

- ① 内容が分かるように簡潔に表現する。
- ② 件名は簡潔で内容がわかるものに。
- ③ 本文は宛名から書く。
- ④ 拝啓からの時候の挨拶は不要
- ⑤ 1行の文字数は30字から35字程度とし、長すぎないようにする。
- ⑥ 記号や半角カナは文字化けする可能性があるため、使用しないこと。顔文字なども使用しない。
- ⑦ 文末には自分自身の大学名、学部、学科、氏名、メールアドレス、住所、電話番号を記入する。

宛 先	〇〇@x x x . co . jp
件 名	【質問】会社説明会のお礼
株式会社〇〇 採用ご担当者様(わかるときは部署名・名前を)	
お忙しいところ、メールにて失礼いたします。滋賀県立大学〇〇学部〇〇学科の県大 太郎と申します。	
(本文) (短く、簡潔に)	
今後とも、何卒よろしくお願ひ申し上げます。	
(大学名、学部、学科、氏名、メールアドレス、住所、電話番号)	

■電話のかけ方

電話は、声だけのコミュニケーションです。ハッキリゆっくりと話すことを心がけましょう。

▶ 電話をかける前に

- ① 先方の都合を考え、以下の時間帯は避けた方がよいでしょう。
 - ・始業直後 (10 時くらいまで)
 - ・終業 1 時間前以降
 - ・月曜の午前中、金曜の夕刻
 - ・昼休み直前や昼休み中の時間帯
- ② 相手の部署、氏名、用件をかける前に確認する。
- ③ 静かな場所からかける。
- ④ メモを取る準備をしておく。

▶ 電話がつながったら

- ① まずは名乗る
例) わたくし、滋賀県立大学〇〇学部に在籍しております県大太郎と申します。〇〇の件でお電話させていただきました。恐れ入りますが採用ご担当の方 (名前がわかる場合は「〇〇課の〇〇様」) をお願いいたします。
- ② 担当者が出たら再度名乗り、都合を聞く
例) 〇〇の件で質問がありお電話させていただきました。今、お時間をいただいてもよろしいでしょうか。
- ③ 相手の都合がよければ、用件を話す。
※確認事項は復唱し、メモを取る。
例) 念のため復唱させていただきました。〇〇で間違いないでしょうか。
- ④ 電話を切る。
例) お忙しいところありがとうございました。失礼いたします。(先方が受話器を置いてから切る。)

■就職ナビサイト

➤ 主なサイト紹介

これからよく利用することになる、主な就職ナビサイトを紹介します。これらの他にも地域や職種に特化したサイト、障がい者向けの求人を掲載しているサイトなど、様々なものがあります。自分に必要な情報が得られるサイトがあれば登録しましょう。ただし、たくさん登録しすぎて混乱しないようにすること。

	サイト名	備考、運営会社など
総合的 就職 ナビサイト	マイナビ	マイナビ（大手定番ナビ）
	キャリアス就活	ディスコ
	あさがくナビ	学情
	クローバーナビ向け (障がい者向け求人サイト)	ジェイ・ブロード

➤ 利用時の注意点

これらの就職ナビサイトは、みなさんは無料で登録し、さまざまなサービスを受けることができます。一方、ナビサイトを運営する就職情報会社は、採用情報を登録している企業から料金を得ており、それが就職情報会社にとっての売上になっています。つまり、企業は就職情報会社に「料金」を支払って掲載しているのです。企業としては、ナビサイトを通じて、たくさんの学生からエントリーしてほしいと思っています。そのためナビサイトの掲載企業情報には「学生を集めるため」の情報が掲載されているといつてよいでしょう。また、「ナビサイトに載っている企業＝優良企業」とは限りません。

ナビサイトは大変便利ですが、ナビサイトの企業情報だけを見て企業研究をするのではなく、その他の媒体も使用して、企業をしっかりと理解することが大切です。就職ナビサイトを上手に利用しましょう。

おうみ若者未来サポートセンター（新卒応援ハローワーク）

滋賀県草津市西渋川1丁目1-14
行岡第一ビル4階

TEL：077-563-0301

FAX：077-563-0304

利用時間 9：00～17：00

（相談受付は16:30まで）

開館日 月～金曜日

（祝日・年末年始は休業）



卒業生就職先一覧（過去3年）

環境科学部

環境生態学科

○平成31年3月卒

アイテック阪急阪神(株)、(株)アウトソーシングテクノロジー、(株)あきんどスシロー、(株)アルモニコス、(株)ウテナ、(株)エリッツ、JA レーク大津、(株)瑞光、(株)ソフトウェア・サービス、高橋金属(株)、(株)たねや②、中電興業(株)、(株)長大、トヨタカローラ滋賀(株)、(株)西日本技術コンサルタント②、日本技術サービス(株)、(株)フォーミュレーションITS、(株)モンベル、山崎製パン(株)、(株)ヨドバシカメラ、和歌山県

○平成30年3月卒

(株)キセキ関西、(株)イチバン・コーポレーション、(株)近畿エコサイエンス、甲南ユーティリティ(株)、(株)コメリ、JA グリーン近江、島津システムソリューションズ(株)、大黒天物産(株)、(株)タナベエナジー、日本電気化学(株)、日本ルナ(株)、(株)ネクステージ、福西電機(株)、(株)平和堂、(株)ヤマモト、雪印メグミルク(株)、(株)ユニオン・コンサルタント、淀川ヒューテック(株)、(株)リンカイ、林野庁

○平成29年3月卒

オリックス・リビング(株)、(株)カインズ、(公財)滋賀県文化振興事業団、(株)新来島ドック、大和化学工業(株)、東芝ライフスタイル(株)、(株)西日本技術コンサルタント、日新薬品工業(株)、(株)ネイチャーコンサルタント、(株)日立ブランドサービス、(株)ヒロセ、(株)平和堂、(株)堀場アドバンスドテクノ、山崎製パン(株)、京都市、陸上自衛隊

環境政策・計画学科

○平成31年3月卒

アイホン(株)、旭化成ホームズ(株)、アフラック生命保険(株)、(株)アマダホールディングス、(株)エージェンシーアシスト、キシステム(株)、(株)京進、京都中央信用金庫②、(株)協和エクシオ、(株)滋賀銀行、滋賀県信用組合、新生テクノス(株)、(株)泰和、(株)トーホーコーポレーション、トラスコ中山(株)、長浜信用金庫、日本ソフト開発(株)、阪九フェリー(株)、(株)日立建機ティエラ、ファミリーマート(株)、みえ大橋学園、(株)八神製作所、(株)URリンケージ、(株)ゆう

ちよ銀行、RIZAPグループ(株)、(株)リブライス、池田市、生駒市、大津市、国土交通省近畿地方整備局、国土交通省、滋賀県②、特別区(大田区)、米原市

○平成30年3月卒

インフラテック(株)、(株)ウイル・コーポレーション、エン・ジャパン(株)、国立大学法人 京都教育大学、京都信用金庫、京都三菱自動車販売(株)、(株)JTB ワールドパケージョンズ、滋賀ビジネスマシン(株)、(株)ジャステック、(株)シルバーリンク、(株)積進、積水水口化工(株)、総合警備保障(株)、(株)ソフトウェア・サービス、ダイキンエアテクノ(株)、ディップ(株)、東邦電気産業(株)、長浜信用金庫、西日本旅客鉄道(株)、日本製菓(株)、日本郵便(株)、パナソニック(株)、パナソニックエコシステムズ(株)、富士通(株)、明光ホームテック(株)、明治安田生命保険(相)、柳井紙工(株)、ユニアデックス(株)、ラディックス(株)、草津市、城陽市、吹田市、米原市、野洲市

○平成29年3月卒

石橋青果(株)、(株)エイチ・アイ・エス、(株)エコ・プラン、(株)SRA、(株)関西アーバン銀行、岐阜信用金庫、(株)京都銀行、京都信用金庫、JA グリーン近江、(株)螢雪ゼミナール、(株)光洋、コニカミノルタジャパン(株)、(医)順和会 京都下鴨病院、新江州(株)、(株)スーパー・コート、大和エネルギー(株)、東建コーポレーション(株)、TOWA(株)、トキハ産業(株)、常盤薬品工業(株)、(株)パナホーム滋賀、藤野商事(株)、(株)平和堂②、(株)ベネッセスタイルケア、丸三証券(株)、村田機械(株)、(株)村田製作所、愛知県、京都市、草津市②、静岡県②、垂井町、豊能町

環境建築デザイン学科

○平成31年3月卒

(株)アート・宙、(株)アートハウス、(株)ヴィス、(株)ウィルグループ、(株)梅田工務店、(株)木の家専門店 谷口工務店、(株)GALLERY 空、(株)桑原組②、(株)サンケン・エンジニアリング、三陽建設(株)②、(株)住居時間、住友林業(株)、(株)清栄コーポレーション、(株)竹中工務店、(株)タナベエナジー、ナカザワ建販(株)、(株)西田工業、日本コムシス(株)、古川製材(株)、(株)村田製作所、(株)ユーズ、(株)ようび、(株)ヨネダ、(株)Labo、(有)Lusie、徳島県、東近江市

○平成30年3月卒

アップウィッシュ㈱②、㈱穴吹工務店、㈱イーウェル、㈱一条工務店③、ESRI ジャパン㈱、㈱エフピコ、㈱大林組、大輪建設㈱、㈱楓工務店、㈱岐阜造園、㈱玉岡設計、㈱高栄ホーム、㈱鴻池組、(有)古株牧場、サンヨーホームズ㈱、㈱ジェイアール西日本総合ビルサービス、㈱ジョインウッド、㈱スペース、住友林業ホームテック㈱、中央設備エンジニアリング㈱、㈱ティーネットジャパン、㈱東洋設計、長谷川体育施設㈱、㈱長谷工コーポレーション②、八田建設㈱、㈱プロホーム・大台、㈱盛本構造設計事務所、㈱Y's design 建築設計室②、桑名市、豊郷町

○平成 29 年3月卒

㈱アートリフォーム②、㈱アキュラホーム、㈱アコースティックエンジニアリング、㈱アサンテ、アップウィッシュ㈱、㈱ALTS DESIGN OFFICE、㈱永昌堂印刷、㈱ADベイス、㈱岡村製作所、㈱オクタ、㈱木の家専門店谷口工務店②、㈱高栄ホーム、さくら構造㈱、三分一博志建築設計事務所、山陽電気鉄道㈱、㈱滋賀銀行、(一財)滋賀県建築住宅センター、㈱ゼロ・コーポレーション、㈱相合家具製作所、大和ハウス工業㈱、㈱竹中工務店②、タマホーム㈱、東建コーポレーション㈱、中村建設㈱、日本振興㈱、㈱バルニバービ、㈱P16、㈱ピーディーシステム、㈱ヒロテック、㈱フジ・ホーム、㈱マナベインテリアハーツ、矢作建設工業㈱、㈱ヨネダ、㈱ワークホームズ、㈱若松均建築設計事務所、京都市、豊田市

生物資源管理学科

○平成31年3月卒

アピ㈱、綾羽㈱、㈱うおいち、(有)ウメイチ レンタル&フォトスタジオ衣舞、㈱SRA、カネコ種苗㈱、㈱キョウデン、㈱クレスト、興和㈱、JA 京都、JA 草津、滋賀県農業公園 ブルーメの丘、㈱島津テクニサーチ、ジャペル㈱、ジュテックホールディングス㈱、㈱ダイゴ、㈱ツバコー・エス・ケー、㈱トーホー、㈱トリドールホールディングス、長浜信用金庫、夏原工業㈱②、西日本建設業保証㈱、㈱バローホールディングス、阪神調剤ホールディング㈱、ピカソ美化学研究所㈱、㈱美十②、㈱微生物化学研究所、フジパンググループ本社㈱、㈱不二家、㈱平和堂、㈱マルヤス、(医)美杉会、㈱村田製

作所②、㈱ヤマナカ、農林水産省近畿農政局②、滋賀県教育委員会、滋賀県③、静岡県、城陽市、国土交通省中部地方整備局、東大阪市

○平成30年3月卒

アース環境サービス㈱、㈱アテック、エコートレーディング㈱、岡三証券㈱、㈱カチタス、㈱叶匠寿庵、京都青果合同㈱、クラギ㈱、(生協)コープしが、㈱コクヨ工業滋賀、JA 滋賀中央会、滋賀中央信用金庫、滋賀トヨタ自動車㈱、しずてつジャストライン㈱、㈱SHIMADA、㈱末永製作所、積水水口化工㈱、㈱創味食品、ダイキンエアテクノ㈱、WDB㈱エウレカ社、ディーピーティー㈱、日本ホワイトファーム㈱、日本郵便㈱、フジパンググループ㈱、(独)水資源機構、㈱メビウス、山崎製パン㈱、㈱陽進堂、リビングアンドヘルス㈱、ローム㈱、渡辺パイプ㈱、海上自衛隊、滋賀県、津市

○平成 29 年3月卒

アース環境サービス㈱②、伊賀屋食品工業㈱、㈱一条工務店、大阪デリカフーズ㈱、大橋珍味堂㈱、オムロン㈱、㈱叶匠寿庵、川崎地質㈱、湖東信用金庫、㈱ジェイアール西日本伊勢丹、JA 西日本くみあい飼料㈱、㈱島津アクセス、㈱ストライプインターナショナル、セネファ㈱、大和リース㈱、タキイ種苗㈱、東洋建設㈱、㈱NAKAGAWA、日本ハム㈱、日本ゼネラルフード㈱、ネイルパートナー㈱、㈱バローホールディングス、フジパンググループ本社㈱、㈱平和堂②、㈱ヤンマーアグリジャパン、㈱ユニバーサル園芸社、近江八幡市②、国土交通省北海道開発局、滋賀県②、農林水産省近畿農政局、農林水産省中国四国農政局

工学部

材料科学科

○平成31年3月卒

アイシン化工㈱、アビームコンサルティング㈱、㈱イノアックコーポレーション、大塚電子㈱、オー・ジー長瀬カラーケミカル㈱、㈱オリベスト、錦城護謨㈱、積水樹脂㈱、ダイキンMRエンジニアリング㈱、ナルックス㈱、日新イオン機器㈱、日伸工業㈱、㈱日本ケイテム、㈱日立建機ティエラ、フタバ産業㈱、三星ダイヤモンド工業㈱、宮川化成工業㈱、宮川バネ工業㈱、㈱メイテック、㈱メタルアート、UT テクノロジー㈱、ローム滋賀㈱、大阪市、滋賀県警察

○平成30年3月卒

(株)I.S.T②、栄徳高等学校、奥野製薬工業(株)、(株)加地テック、互応化学工業(株)、紺藤織物(株)、積水水口化工(株)、太平洋工業(株)、WDB(株) エウレカ社、(株)東光高岳、東洋ガラス(株)、日本セラミック(株)、日本黒鉛工業(株)、日本電産リード(株)、林テレンプ(株)、(株)ピカソ美化学研究所、(株)平和堂、(株)村田製作所、ローム(株)、ロックベイント(株)、滋賀県教育委員会、湖南広域消防局

○平成29年3月卒

アイシン軽金属(株)、(株)朝日工業社、井原築炉工業(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、ダイハツディーゼル(株)、日伸工業(株)、日本ピラー工業(株)、(株)ネオキャリア、パイロットインキ(株)、プライムアース EV エナジー(株)、宮川化成工業(株)、栗東積水工業(株)

機械システム工学科

○平成31年3月卒

(株)市金工業社、(株)イトーキ、イビデン(株)、今治造船(株)、(株)エクセディ、キヤノンマシナリー(株)、グンゼ(株)、(株)コクヨ工業滋賀、山九(株)、(株)シーアールイー、新東工業(株)、スズキ(株)、象印マホービン(株)、ダイキン工業(株)、(株)タカゾノテクノロジー、東海旅客鉄道(株)、東レ・プレシジョン(株)、(株)ナカサク、日本電産(株)、日本電産シンボ(株)、兵神装備(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)、三菱ロジスネクスト(株)、(株)村田機械、豊精密工業(株)

○平成30年3月卒

(株)アルナ矢野特車、(株)立売堀製作所、(株)カシフジ、(株)片岡製作所、堅田電機(株)、川重テクノロジー(株)、(株)カンセツ、キヤノンマシナリー(株)、KYB(株)②、(株)ゴーシュー、湖北精工(株)、三恵工業(株)、(株)清水合金製作所、ジヤトコ(株)、ダイキン工業(株)、ダイサン(株)、(株)ダイフク、タイムズサービス(株)、(株)テクノアシスト糟谷設計、東レ・カーボンマジック(株)、(株)日立建機ティエラ、平田機工(株)、(株)フジキカイ、(株)松永製作所、(株)三ツ星、メイテック(株)②、ローム

○平成29年3月卒

(株)アルナ矢野特車、(株)立売堀製作所、(株)イトーキ、(株)オーミック、キヤノンマシナリー(株)、(株)ゴーシュー、三恵工業(株)、(株)三社電機製作所、(株)ジーテクト、(株)滋賀

山下、スズキ(株)、象印マホービン(株)、(株)ダイフク、(株)テクノスジャパン、TOWA(株)、(株)西島製作所、(株)ナカサク、ナブテスコ(株)、日本電産(株)、日本電産シンボ(株)、バンドー化学(株)、(株)日立建機ティエラ、平田機工(株)、古河 AS(株)、三菱電機ビルテクノサービス(株)、岐阜市、岐阜県教育委員会

電子システム工学科

○平成31年3月卒

(株)エスケーエレクトロニクス、SGシステム(株)、(株)エスユーエス、堅田電機(株)、近畿日本鉄道(株)、三恵工業(株)、(株)ジェイック、新明和工業(株)、住友電工情報システム(株)、総合警備保障(株)、ソニーグローバルマニュファクチャリング&オペレーションズ(株)、(株)ダイフク②、(株)トーエネック、ニチコン(株)②、フジテック(株)、古河AS(株)、(株)UNIRIZE

○平成30年3月卒

(株)アヤハエンジニアリング、(株)インテック、(株)エネゲート、オブテックス(株)、堅田電機(株)②、(株)関電エネルギーソリューション、キヤノンマシナリー(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、(株)きんでん、(株)工房 JINTA、コーデンシ(株)、(株)三社電機製作所、シーシーエス(株)、(株)滋賀富士通ソフトウェア、Sky(株)、スマートインプリメント(株)、(株)ソフトウェア・サービス、(株)トクデン、(株)ドリーム・チーム、日本電気硝子(株)、日本ソフトウェア(株)、日本電産(株)②、平田機工(株)、三菱電機ビルテクノサービス、村田機械(株)、ムラタシステム(株)

○平成29年3月卒

(株)ヴィッツ、(株)エネゲート、堅田電機(株)、(株)関電工、キヤノンマシナリー(株)、ジヤトコ(株)、(株)SCREEN ホールディングス、(株)スマイルテクノロジー、ダイトデンソー(株)、ダイハツディーゼル(株)、TOA(株)、(株)テクノスマート、東レエンジニアリング(株)、日鉄住金テックスエンジ(株)、日本電技(株)、フジテック(株)、富士電波工業(株)、(株)堀場製作所、東京都

人間文化学部

地域文化学科

○平成31年3月卒

アコース(株)、(株)イッセイミヤケ、(株)エリッツホールディングス、大阪商工会議所、近畿日本鉄道(株)、(株)クスリのアオキ、(株)クリーク・アンド・リバー、(株)GRIP'S、グンゼ(株)、

ケービーエスクボタ(株)、湖北工業(株)、サカイオーベックス(株)、(株)ジェイアール西日本ホテル開発、JA 草津、滋賀センコー運輸整備(株)、滋賀トヨペット(株)、(一財)滋賀保健研究センター、西濃運輸(株)、大誠医科器械(株)、(株)田中誠文堂、(株)中広、(株)中日新聞社、東建コーポレーション(株)、富山地方鉄道(株)、豊通マテリアル(株)、長野電鉄(株)、長浜キヤノン(株)、(株)ナショナルメンテナンス、日本郵便(株)、(株)ホテル京阪マネジメント、(株)マックスバリュ、みずからまなぶ(株)、(株)村田製作所、名鉄自動車整備(株)、山崎製パン(株)、愛荘町、近江八幡市、大阪府警察、大津市、岐阜県教育委員会、京都府③、滋賀県、豊川市、豊田市、福井県、三豊市、米沢市

○平成30年3月卒

アートコーポレーション(株)②、(株)アイハウテクノ、アインズ(株)②、(株)アスコム、アヴイ合同会社、(株)アルファビジネス、(株)エスファーマシー、(株)エヌオーイー、(株)ENEOS フロンティア、(有)創建工房、大垣西濃信用金庫、(有)佳研スクール、(株)岐阜新聞社、湖東信用金庫、(福)さみどり福祉会、(株)ジェイアール西日本ホテル開発、JA 西美濃、JA 甲賀、JA とびあ浜松、JA 東びわこ、滋賀日産自動車(株)、(福)博愛会、(株)スーパー・コート、生活協同組合連合会大学生協東海事業連合、(株)千成亭、タック(株)、田中建材(株)、東京コンピュータサービス(株)、日東工業(株)、(株)服部組、(株)バローホールディングス、(株)プロフィット、(株)平和堂③、弁護士法人心、丸三証券(株)、(株)三井住友銀行、(株)三ツ星、村田機械(株)、(株)リカーマウンテン、一宮市、大阪国税局、大津市、京都府教育委員会、皇宮警察本部、滋賀県教育委員会、垂井町、長浜市、彦根市、福井県警察

○平成29年3月卒

(株)オイシス、(株)大阪教育研究所、(株)カインズ、ガステックサービス(株)、(株)関西丸和ロジスティクス、京都タワー(株)、コーナン商事(株)、(生協)コープしが、(独)国立病院機構、(医)参方善さくら会、JA グリーン近江、JA 西美濃、(株)ジーケーエス、滋賀県国民健康保険団体連合会、滋賀県信用組合、(株)積和不動産関西、象印マホービン(株)、損害保険ジャパン日本興亜(株)、デザイン工房雅(家業)、(株)トーカイ②、日本ペイント(株)、日本郵便(株)、(株)ネクス・ソリューションズ、(株)ぱそこん倶楽部、(株)ビッグモーター、(株)日吉、びわこホーム(株)、(株)平和堂、(株)三重銀行、(株)めのや、(株)ヤマニパッケージ、ユーシ

ーシーフードサービスシステムズ(株)、(株)ヨネダ、ヨネダ動物病院、(株)読売連合広告社、(株)ロック・フィールド、近江八幡市、金沢国税局、岐阜県、京都府、京都府、滋賀県教育委員会、滋賀県警察②、富山県教育委員会、長浜市

生活デザイン学科

○平成31年3月卒

アイオ(株)、(株)アクタス、(株)azi-azi、アップウィッシュ(株)、(株)アド近鉄、アルデックス(株)、(有)エス・ティーユニオン、大塚オーミ陶業(株)、(株)オカムラ、鹿島建設(株)、近畿日本鉄道(株)、クラシスホーム(株)、シャープ(株)、(株)白鳩、(株)シンシア、セントラルデザイン(株)、高松テクノサービス(株)、(株)たねや②、Tamada 工房(株)、ツカキ(株)、(株)包む、(株)ディッシュ、凸版印刷(株)、(有)福田織物、PULL PUSH PRODUCTS、ホープインターナショナルワークス(株)、(株)レナウン、京都市

○平成30年3月卒

アインズ(株)、(株)綾羽、(株)エイ・ネット、(株)AXS デザイン、(株)カインズ③、(株)叶匠寿庵、(株)木の家専門店 谷口工務店、(株)桑島写真スタジオ、(株)高栄ホーム、(株)澤村、(有)CDC、(株)ジャパンディスプレイ、住友三井オートサービス(株)、(株)大松、ダイヤトレンド(株)、(株)ディーエイチシー、凸版印刷(株)、(株)トンボ、(株)成田製作所、(株)箱一、ハマナカ(株)、(株)フィル、(株)ホームライフ、吉岡(株)、(株)レオハウス、(株)脇木工

○平成29年3月卒

アインズ(株)、(株)アスティ、(有)アトリエエム、市場(株)、(株)イノブ、近江印刷(株)、(株)鞆工房山本、(株)グラッドキューブ、グランディハウス(株)、(株)コスメネクスト、(株)サクライカード、昭和住宅(株)、(株)タイコーアーキテクト、(株)第七企画、田窪(株)、(株)タピエ、合同会社ソギ、(株)日展、(株)日東建装社、日本アート印刷(株)、日本テクノロジーソリューション(株)、パナソニックサイクルテック(株)、パナホーム(株)、(株)阪和、飛騨産業(株)、(株)平田タイル、(株)平野住建、(株)ファースト、(株)フジヤ、(株)マナベインテリアハーツ、ムーンバット(株)

生活栄養学科

○平成31年3月卒

(株)青木松風庵、(医)医誠会 茨木医誠会病院、(株)魚国総本社、エームサービス(株)、(株)叶匠寿庵、(医)医誠会 神崎中央病院、(株)クリエイトエス・ディー、(株)グリーンハウス、(株)J.みらいメディカル、生活協同組合連合会、大学生協同組合関西西北陸事業連合、(株)ニチダン、日清医療食品(株) 近畿支店②、日本ゼネラルフード(株)、阪神調剤ホールディング(株)②、フジパングループ本社(株)、(株)不二家、美杉会グループ 佐藤病院、(医)夷り会 ながしま内科、京都市教育委員会、滋賀県

○平成30年3月卒

(医)医誠会 茨木医誠会病院、(株)魚国総本社、エームサービス(株)、クラシエ製菓(株)、滋賀医科大学医学部附属病院、(株)スギ薬局、(医)星陵会 たちなみ歯科口腔外科クリニック、(株)田中食品興業所、中部薬品(株)、(株)ナリコマエンタープライズ、日本ゼネラルフード(株)③、富士産業(株)、(株)ベストオーネ、(株)マルワ、矢野歯科医院、(株)ユー・ピー・ディー、(株)ルネサンス、(株)ロックフィールド、大阪府教育委員

○平成29年3月卒

(株)塩梅なにわ、エームサービス(株)、(株)関西アーバン銀行、(株)クスリのアオキ、(株)グリーンハウス、(社)恵泉会 特別養護老人ホーム菊水園、(株)ザグザグ、(株)スギ薬局、(株)スタッフサービス、西洋フード・コンパスグループ(株)、(株)センチュリーライフ、日清医療食品(株)、日本ゼネラルフード(株)、(株)バローホールディングス、(株)美十、富士産業(株)、(医社)普門会 姫路田中病院、(株)ベストオーネ、(医)穂仁会、マルゼン薬局(株)、水口病院、(株)ヤクルト北陸、ユタカフーズ(株)、わらべや関西(株)、石川県、米原市

人間関係学科

○平成31年3月卒

(株)大垣共立銀行、(株)関西アーバン銀行、(株)京都新聞COM、コイズミ照明(株)、サンヨーホームズ(株)、(株)滋賀銀行、滋賀中央信用金庫、(株)タカキタ、(株)長栄、中山福(株)、夏原工業(株)、ピー・アンド・ジー(株)、福田金属箔粉工業(株)、(福)フジの会、(株)平和堂、(株)ミルボン、(株)

村田製作所、(株)ヨドバシカメラ③、ラディックス(株)、京都府、長浜市、名古屋国税局、栗東市

○平成30年3月卒

アイオ(株)、アンダーツリー(株)、(株)オー・エンターテイメント、(株)オータケ、(株)近鉄・都ホテルズ、(株)くらコーポレーション、JA 甲賀、(株)ジャンククリエイト、(株)ジョイライティングスタッフ、新江州(株)、(株)千成亭、高見(株)、名古屋鉄道(株)、ピースクルーズ(株)、(株)平和堂、(株)マックス、三井住友海上あいおい生命保険(株)、宇治市、大垣市、京都市、滋賀県、高島市

○平成29年3月卒

(株)アピステ、綾羽(株)②、(株)永昌堂印刷、大津市民病院、(株)カクダイ、(社)福嬉泉 子どもの生活研究所、(株)京進、クオリカ(株)、JA 東びわこ、東洋紡(株)、日本年金機構、日本郵便(株)、(株)日比谷コンピュータシステム、(株)マイナビ、マルヤス工業(株)、(株)紫野和久傳、(株)レオパレス 21、近江八幡市、京都市、久御山町、滋賀県、滋賀県警察②、長浜市

国際コミュニケーション学科

○平成31年3月卒

(株)アルファシステムズ、(株)一条工務店、(株)インフィニトラベル インフォメーション、(株)永昌堂印刷、キャセイパシフィック航空、(株)京都東急ホテル、京阪ホテルズ&リゾート(株)②、滋賀医科大学、島田商事(株)、(株)昭和システムエンジニアリング、神栄(株)、(株)ジンズ、(株)たねや②、(株)デリー・インフォメーション関西、(株)電算システム、(株)トムス・エンタテインメント、TOWA(株)②、(株)日新、日本航空(株)、(株)日本トラフィックサービス、パナソニック(株)、阪和興業(株)、フォスター電機(株)、(株)福屋ホールディングス、(株)フューチャースピリッツ、古河AS(株)、ホソカワミクロン(株)、(株)ホテルニューアワジ、(株)堀場製作所、(株)ラッシュジャパン、(株)リカーマウンテン、(株)リンクレア、朝来市、和泉市、岡山県教育委員会、京都市②、滋賀県教育委員会③、長浜市

○平成30年3月卒

(株)アンダンテ、一条工務店(株)、(株)ウィルグループ、ANA 成田エアポートサービス(株)、日本放送協会、(株)圓堂、近江印刷(株)、(株)大垣共立銀行、岡三証券(株)、旭光

精工(株)、近鉄・パナソニックレーディングサービス(株)、(株)くらこんホールディングス、鴻池運輸(株)②、(株)ジェイアール西日本ホテル開発、滋賀三菱自動車販売(株)、(株)JAL スカイ大阪、上新電機(株)、Suprieve(株)、住友生命保険(相)、合同会社西友、全日本空輸(株)、高見(株)②、(株)たねや②、中部興産(株)、(株)デサント、東京計装(株)、(株)ドリームスカイ名古屋、日航関西エアカーゴ・システム(株)、日東物流(株)、日本エアスペース(株)、日本クロージャー(株)、日本電気硝子(株)、(株)阪急交通社、(株)阪急阪神ホテルズ、(株)日立建機ティエラ、マルホ発條工業(株)、(株)村田製作所②、ユーコーコミュニティー (株)、滋賀県教育委員会、千葉県教育委員会、長野県教育委員会

○平成 29 年3月卒

伊藤忠プラスチック(株)、イビデン(株)、(株)インフィニトラベルインフォメーション、オリジン東秀(株)、キステム(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、(株)クラウドポイント、(株)京阪アーバンシステムズ、(株)KSA インターナショナル、(株)三社電機製作所、JA レーク伊吹、(株)JTB グローバルマーケティング&トラベル、シークス(株)、(株)ジェラン、スイスポーティングジャパン(株)、全日本空輸(株)、太陽企画(株)、多田プラスチック工業(株)、(株)辰巳商会、WDB(株)、(株)長栄、椿本興業(株)、(株)デサント、(株)中村藤吉本店、西鉄旅行(株)、日進化学(株)、日本電気硝子(株)、日本ピラー工業(株)、(株)日本オプティカル、日本航空(株)②、日本電産(株)、(株)バローホールディングス、(株)琵琶湖ホテル②、(株)フコク、(株)富士インダストリーズ、(株)プラップジャパン、(株)プロジェクトファイブ、(株)ホテル京阪、ヤンマー(株)、京都市、滋賀県教育委員会

人間看護学部 人間看護学科

○平成31年3月卒

滋賀県内

大津赤十字病院③、近江八幡市立総合医療センター、国立病院機構東近江総合医療センター、済生会滋賀県病院②、滋賀医科大学医学部附属病院③、滋賀県立小児保健医療センター、滋賀県立精神医療センター、滋賀県立総合病院、市立長浜病院④、(医社)昂会、地域医療機能推進機構 滋賀病院②、長浜赤十字病院、彦根市立病院②、びわこ学園医療福祉センター、野洲市市民病院、(医)友仁会、近江八幡市、甲賀市、滋賀県教育委員会(1名、嘱託1名)

滋賀県外

大阪医科大学附属病院②、大阪府済生会千里病院、大阪大学医学部附属病院、回生会 京都回生病院、関西医科大学附属病院④、岐阜県総合医療センター、京都大原記念病院、京都第一赤十字病院②、京都大学医学部附属病院③、京都第二赤十字病院、京都府立医科大学附属病院②、九州大学病院、神戸大学医学部附属病院②、国立循環器病研究センター③、国立病院機構 宇多野病院、国立病院機構長良医療センター、済生会京都府病院、静岡県立静岡がんセンター、聖隷三方原病院、市立敦賀病院、中部ろうさい病院、名古屋第一赤十字病院、東京海上日動火災保険(エア総合職)、兵庫県立こども病院、横浜市立みなと赤十字病院、淀川キリスト教病院、京都市、福井県国民健康保険団体連合会

○平成30年3月卒

滋賀県内

大津市民病院③、大津赤十字病院⑤、済生会滋賀県病院、滋賀医科大学医学部附属病院⑤、滋賀県立小児保健医療センター、滋賀県立総合病院④、市立長浜病院②、彦根市立病院(③・臨職①)、草津市、滋賀県教育委員会④、彦根市③

滋賀県外

(医) 医仁会 武田総合病院、(学) 追手門学院、大阪医科大学附属病院、大阪回生病院、大阪赤十字病院②、大阪大学医学部附属病院、大阪府済生会吹田病院、(地独) 大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター、岐阜県総合医療センター、岐阜市市民病院、京都桂病院、京都市立病院、(独) 京都市立病院機構、京都第一赤十字病院、京都大学医学部附属病院⑤、京都第二赤十字病院、神戸星城高等学校、国家公務員共済組合連合会名城病院、市立恵那病院、中部ろうさい病院、名古屋第一赤十字病院、羽島市市民病院、兵庫県立がんセンター、兵庫県立こども病院②、兵庫県立西宮病院、武蔵野赤十字病院、横浜市立大学附属病院、淀川キリスト教病院②、洛和会音羽病院、岡山市、京都市③、本巢市

○平成 29 年3月卒

滋賀県内

大津市民病院②、大津赤十字病院②、済生会滋賀県病院④、滋賀県立小児保健医療センター③、滋賀県立精神医療センター、滋賀県立成人病センター⑦、(一財)滋

賀保健研究センター、市立長浜病院③、長浜市立湖北病院、長浜赤十字病院③、彦根市立病院⑤、滋賀県教育委員会、甲賀市、滋賀県

滋賀県外

大阪医科大学附属病院②、大阪赤十字病院、大阪大学医学部附属病院、大阪府済生会吹田病院、大阪府済生会中津病院、大阪府立成人病センター、大阪労災病院、九州病院、京丹後市の市立病院、京都市立病院②、京都第一赤十字病院、京都大学医学部附属病院④、京都第二赤十字病院、京都府立医科大学附属病院、倉敷中央病院、神戸大学医学部附属病院、国立成育医療研究センター、高山赤十字病院、(独)東京都健康長寿医療センター、長良医療センター、名古屋医療センター、名古屋第二赤十字病院、兵庫県立こども病院、大阪府、岐阜県、岐阜市、京都市②

環境科学研究科

環境動態学専攻

○平成31年3月卒

(株)おびなた、協友アグリ(株)、栗田エンジニアリング(株)②、サミット製油(株)、(株)スタッフサービス、長浜市伊香森林組合、(株)日吉、(株)堀場アドバンスドテクノ、(株)ホルス、国土交通省中部地方整備局、東近江市

○平成30年3月卒

アイテック(株)、伊藤ハム(株)、(株)NBCメッシュテック、川重冷熱工業(株)、(株)クリタス、(株)スタディーネットワーク、大洋産業(株)、(株)宮崎本店、森永乳業(株)、滋賀県教育委員会、滋賀県②、兵庫県

○平成29年3月卒

(株)アウトソーシングテクノロジー、井関農機(株)、(株)伊藤園、(株)インフュージョン、NPO 芹川、近畿消毒(株)、栗田エンジニアリング(株)②、(株)クリタス、夏原工業(株)、東日本旅客鉄道(株)、ホクト(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、大津市、京都府、三重県

環境計画学専攻

○平成31年3月卒

VUILD(株)、鹿島建設(株)、(株)木の家専門店 谷口工務店、近鉄不動産(株)、(株)コクヨ、(株)湖都コーポレーション、五洋建設(株)、建築事務所 STUDIO YY、(株)ドットアーキテクト、西松建設(株)、(株)FESCH(フェッシュ)一級

建築士事務所、(有)横内敏人建築設計事務所、栗東市、草津市

○平成30年3月卒

ジェイアール東海建設(株)、中央コンサルタンツ(株)、(株)長谷工コーポレーション、(株)フジタ、三井住友建築(株)

○平成29年3月卒

(株)梓設計、要建設(株)、(株)KAP、さくら構造(株)、(株)スリーエスコンサルタンツ、(株)南條設計室、(株)ニュージェック、(株)文化財保存計画協会、(株)星野リゾート・マネジメント、(株)安井建築設計事務所、UID 一級建築士事務所

工学研究科

材料科学専攻

○平成31年3月卒

イビデン(株)、上村工業(株)、(株)岐阜セラック製造所、住友精化(株)、セントラル硝子(株)、多木化学(株)、東京エレクトロンFE(株)、東洋紡(株)、ニプロ(株)、日本板硝子(株)、バンドー化学(株)、三ツ星ベルト(株)、ユニチカ(株)、UHA味覚糖(株)、ライオン・スペシャリティ・ケミカルズ(株)

○平成30年3月卒

石原産業(株)、(株)大阪ソーダ、(株)ジーテクト、住友ゴム工業(株)、セントラル硝子(株)、ダイワボウプログレス(株)、デンカ(株)、東洋ガラス(株)、凸版印刷(株)、日本電気硝子(株)、(株)堀場アドバンスドテスノ、三井金属鉱業(株)、(株)ワイエムシイ

○平成29年3月卒

アークレイ(株)、石塚硝子(株)、住友精化(株)、(株)成和化成、積水樹脂(株)、ゼンウェルオーダード(株)、セントラル硝子(株)、太平洋工業(株)、(株)榎屋、東洋紡(株)、ニチアス(株)、日本ピラー工業(株)、(株)半導体エネルギー研究所、藤本化学製品(株)、三ツ星ベルト(株)、ライトケミカル工業(株)

機械システム工学専攻

○平成31年3月卒

川崎重工業(株)、京セラドキュメントソリューションズ(株)、京都電子工業(株)、グンゼ(株)、(株)GSユアサ、(株)島津製作所、(株)SCREENホールディングス、(株)SCREENセミコンダクターソリューションズ、(株)関ヶ原製作所、タイガー魔法瓶(株)、大日本印刷(株)、ダイハツディーゼル

人間文化学研究科

(株)、(株)椿本チエイン、東レ・プレジジョン(株)、トヨタ紡織(株)、日本精工(株)、日本電産(株)、(株)日立建機ティエラ、フジテック(株)、プラス(株)、ローム(株)

○平成30年3月卒

(株)インダ、川崎重工業(株)、(株)カワタテック、コクヨ(株)、コベルコ建機(株)、(株)GSユアサ、CKD(株)、(株)ジェイテクト、ジヤトコ(株)、象印マホービン(株)、ダイロン(株)、(株)ダイヘン、(株)椿本チエイン、東海旅客鉄道(株)、ナブテスコ(株)、三菱ロジスネクスト(株)、日新電機(株)、日世(株)、日本精工(株)、日立造船(株)、フジテック(株)③、古河 AS(株)②、マルヤス工業(株)、山科精器(株)

○平成29年3月卒

オプテックス(株)、(株)GSユアサ、(株)ジェイテクト、島津メテム(株)、ジヤトコ(株)、新明和工業(株)、ダイキン工業(株)、ダイハツ工業(株)、(株)ダイフク、(株)椿本チエイン、ニチコン(株)、フジテック(株)、古河 AS(株)、(株)村田製作所、ヤンマー(株)

電子システム工学専攻

○平成31年3月卒

(株)NTTデータMSE、オカモト(株)、オプテックス(株)、関西電力(株)、京セラ(株)、積水樹脂(株)、ダイハツ工業(株)、(株)デンソー、(株)デンソーウェーブ、東海旅客鉄道(株)、東京エレクトロン(株)、日新電機(株)、日本電気硝子(株)、平田機工(株)、古河AS(株)、三菱電機(株)②、三菱電機インフォメーションネットワーク(株)、三菱電機コントロールソフトウェア(株)、村田機械(株)、ヤンマー(株)、(株)リコー、ローム(株)、ローランド(株)

○平成30年3月卒

アークレイ(株)、エレコム(株)、オプテックス(株)、(株)三社電機製作所、(株)島津製作所、東レエンジニアリング(株)、凸版印刷(株)、日本電産(株)②、(株)バッファロー、パナソニック(株)②、日立造船(株)、三菱電機(株)②、三菱電機エンジニアリング(株)

○平成29年3月卒

朝日インテック(株)、キヤノン(株)、キヤノンマシナリー(株)、山九(株)②、日本ビラー工業(株)、(株)堀場製作所②、三菱電機(株)、ヤンマー(株)、ローム(株)、特別区(江戸川区)

地域文化学専攻

○平成30年3月卒

(株)フジヤマ、(株)平和堂、武雄市、名古屋市、野洲市

○平成29年3月卒

日本共産党、日野町

生活文化学専攻

○平成31年3月卒

(独)岐阜県立多治見病院、(株)仁張工作所

○平成30年3月卒

春日井製菓(株)、京阪ホテルズ&リゾーツ(株)、(株)SCREENホールディングス、東洋紡(株)、名古屋第一赤十字病院、愛知県教育委員会

○平成29年3月卒

エムケイ(株)②、WDB エウレカ(株)、東北大学病院、不二製油(株)、裕進観光(株)

※企業名の後ろの数字は就職者の人